

NEC

LAVIE

「あなたのパソコン」として使うために

セットアップ マニュアル

●はじめに、添付品を確認
してください

このマニュアルには、添付品の
確認方法が記載されています。
ご購入後すぐに、添付品がそ
ろっているか確認しましょう。



ご購入後は「お客様登録」を ▶ P.73



パソコンのセットアップが終わったら、すぐに「お客様登録」をしましょう。

電話サポートや優待サービスなど、さまざまな特典が利用できるようになります。

困ったときは

使い方がわからなくなったときや、パソコンの調子が悪くなったときは、あわてずに次のステップで調べてみましょう。

マニュアルやインターネットで調べる ▶ P.68



まずはパソコンに添付されているマニュアルを開いてみましょう。

また、NEC LAVIE公式サイトのホームページでは様々なサポート情報が提供されています。インターネットが使えるときは、NEC LAVIE公式サイト(<http://nec-lavie.jp/>)にアクセスして調べてみましょう。

電話で相談する ▶ P.78



NECのパソコンに関する技術的な質問を電話で承ります。マニュアルやインターネットで調べてもわからないときは、専門のスタッフに電話で相談してみましょう。

訪問サポートを依頼する ▶ P.80



パソコンの設定や使い方がわからない、インターネットにつながらないなどトラブルでお困りの時、サポートスタッフがご自宅に駆けつけ、その場でサポートします。

● パソコン全国出張サービス(有料)

電話番号: 0120-993-121

受付時間: 9:00 ~ 21:00 年中無休

添付品の確認

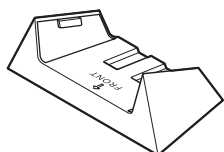
まず、NEC Directからの納品書、本マニュアルの「仕様一覧」、NEC LAVIE公式サイトの「サービス&サポート」(<http://121ware.com/support/>)および「マイページ」(<http://121ware.com/my/>)などで、ご購入いただいたモデルを確認してください。

次に添付品を確認してください。モデルにより、添付品が異なります。

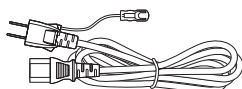
添付品を確認する

●LAVIE Direct DT

- ☐ パソコン本体
- ☐ キーボード
- ☐ マウス
- ☐ スタンド



- ☐ アース付き電源コード



- ☐ セットアップマニュアル(このマニュアル)
- ☐ PC修理チェックシート

次の添付品の有無や種類は、選んだコンフィグオプション型番により異なります。

●コンフィグオプション型番がF24W1A-Gの場合(ディスプレイ)

- ☐ 23.8型ワイド LED IPS液晶(広視野角・高色純度・ノングレア)(Full HD) [F24W1A]

●コンフィグオプション型番がF24W1A-G(D)の場合(ディスプレイ)

- ☐ 23.8型ワイド LED IPS液晶(広視野角・高色純度・ノングレア)(Full HD) [F24W1A] × 2

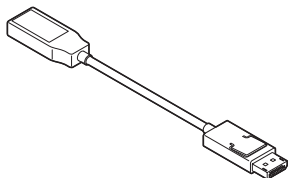
●コンフィグオプション型番がPC-G-NEWABDの場合(ワイヤレスLAN)

- ☐ 外付けワイヤレスLANアンテナ



●コンフィグオプション型番がPC-G-CAPHD1の場合(変換アダプタ)

- ☐ DisplayPort-HDMI変換アダプタ



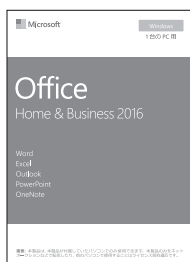
853-811190-292-A

2018年10月 初版

●コンフィグオプション型番がPC-G-APOHB4の場合(アプリ)

□「Office Home & Business 2016 サービス」のカード

(はじめてお使いになる際に、カード内に記載されているプロダクトキーの入力が必要になります。大切に保管してください)

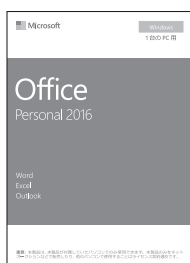


※画像はイメージです。デザインは変更される場合があります。

●コンフィグオプション型番がPC-G-APOF53の場合(アプリ)

□「Office Personal 2016 サービス」のカード

(はじめてお使いになる際に、カード内に記載されているプロダクトキーの入力が必要になります。大切に保管してください)



※画像はイメージです。デザインは変更される場合があります。

●コンフィグオプション型番がPC-G-SU3EM5、PC-G-SU3EH5の場合(保証)

□メーカー保証サービスパック 3年版、またはあん しん保証サービスパック 3年版

●コンフィグオプション型番がPC-G-SU4EM5、PC-G-SU4EH5の場合(保証)

□メーカー保証サービスパック 4年版、またはあんしん保証サービスパック 4年版

●コンフィグオプション型番がPC-G-SU5EM5、PC-G-SU5EH5の場合(保証)

□メーカー保証サービスパック 5年版、またはあんしん保証サービスパック 5年版



ミニマムソフトウェアパックをご購入の場合に添付されないソフトウェアについて詳しくは、「ミニマムソフトウェアパックをご購入の場合」(p.iii)をご覧ください。

ミニмумソフトウェアパックをご購入の場合

ミニмумソフトウェアパックのモデルをご購入の場合、次のソフトウェアは添付されません。

(標準ソフトウェアパックをご購入の場合も、モデルやハードウェアの構成によって、添付されないソフト
があります)

- ・ パソコンのいろは
- ・ CyberLink PhotoDirector 8 for NEC
- ・ CyberLink PowerDirector 16 BD with 4K for NEC
- ・ CyberLink PowerDirector 16 BD for NEC
- ・ 筆ぐるめ 25
- ・ ファイナルパソコンデータ引越し™for NEC
- ・ おてがるバックアップ

添付品が足りないときは

万一、足りないものがあったり、添付品の一部が破損していたときは、お買い上げ日から1か月以内に以下
までお問い合わせください。

なお、お問い合わせの時期およびその内容によっては、添付品をご提供できない場合、またはご提供に時間
を要する場合がございます。あらかじめご了承ください。

●NECサポート窓口(121(ワントゥワン)コンタクトセンター)

お問い合わせは121コンタクトセンターまで。

詳しくは、(<http://121ware.com/121cc/>)をご覧ください。サービス内容は予告なしに変更される場合が
ございます。

ソフトウェアのご使用条件

お客様へのお願い

本パーソナルコンピュータの梱包を解かれる前に必ずお読みください。

このたびは、NECパーソナルコンピュータ株式会社(以下「弊社」といいます)のパーソナルコンピュータをお求めいただき、まことにありがとうございます。お客様が購入されたこの製品(以下「本製品」といいます)には、ソフトウェア使用条件適用一覧記載のソフトウェア製品(以下「本ソフトウェア製品」といいます)が含まれております。弊社では、下記「ソフトウェアのご使用条件」のほか、各本ソフトウェア製品毎にそれぞれに適用されるソフトウェア使用条件を、ソフトウェア使用条件適用一覧記載の通り同梱またはプリインストールしております。本ソフトウェア製品のご使用を開始される前に、これらの使用条件を充分にお読み下さい。お客様が本ソフトウェア製品のご使用を開始されることをもって、すべての本ソフトウェア製品の使用条件にご同意いただいたものといたします。これらの使用条件は本ソフトウェア製品の使用許諾の証明ですので、大切に保管して下さい。

ソフトウェアのご使用条件

NECパーソナルコンピュータ株式会社(以下「弊社」といいます)は、本使用条件とともにご提供するソフトウェア・プログラム(以下「許諾プログラム」といいます)を使用する権利を下記条項に基づきお客様に許諾し、お客様も下記条項にご同意いただくものとします。なお、お客様が期待される効果を得るための許諾プログラムの選択、許諾プログラムの導入、使用および使用効果につきましては、お客様の責任とさせていただきます。

1. 使用権

- (1) お客様は、許諾プログラムを本製品においてのみ使用することができます。
- (2) お客様は、本使用条件に定める条件に従い日本国内においてのみ、許諾プログラムを使用することができます。

2. 期間

- (1) 弊社は、お客様が本使用条件のいずれかの条項に違反されたときは、いつにても許諾プログラムの使用権を終了させることができます。
- (2) 許諾プログラムの使用権は、本使用条件の規定に基づき終了するまで有効に存続します。
- (3) 許諾プログラムの使用権が終了した場合には、本使用条件に基づくお客様のその他の権利も同時に終了するものとします。お客様は、許諾プログラムの使用権の終了後直ちに許諾プログラムおよびその全ての複製物を破棄するものとします。

3. 許諾プログラムの複製、改変および結合

- (1) お客様は、滅失、毀損等に備える目的でのみ許諾プログラムを1部に限り複製することができます。
- (2) 前項の規定にかかわらず、本製品にインストールされた許諾プログラムの複製物(運用環境をお客様において設定していただく場合があります。)を格納した記録媒体(例えば、DVD-ROM)が本製品に添付されている場合には、お客様は、許諾プログラムを複製することはできません。この場合、お客様は、許諾プログラムの滅失、毀損等に備える目的で本製品に添付された当該複製物を取り扱うものとします。
- (3) お客様は、本使用条件に基づきお客様が作成した許諾プログラムの全ての複製物に、許諾プログラムに付されている著作権表示およびその他の権利表示を付するものとします。
- (4) お客様は、本使用条件で明示されている場合を除き、許諾プログラムの使用、複製、改変、結合またはその他の処分をすることはできません。
- (5) お客様は、いかなる場合であっても許諾プログラムとともに提供されたマニュアル等の関連資料を複製することはできません。
- (6) 本使用条件は、許諾プログラムに関する知的財産権をお客様に移転するものではありません。

4. 許諾プログラムの移転等

- (1) お客様は、下記の全ての条件を満たした場合に限り、本使用条件に基づくお客様の権利を譲渡することができます。

- (イ) お客様が本使用条件、許諾プログラムおよびその全ての複製物、ならびに許諾プログラムとともに提供されたマニュアル等の関連資料を本製品とともに譲渡し、これらを一切保持しないこと。

- (ロ) 譲受人が本使用条件に同意していること。

- (2) お客様は、本使用条件で明示されている場合を除き、許諾プログラムまたはその使用権の第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分をすることはできません。

5. 逆コンパイル等

お客様は、許諾プログラムをリバース・エンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルすることはできません。

6. 保証の制限

- (1) 弊社は、許諾プログラムに関していかなる保証も行いません。許諾プログラムに関し発生する問題はお客様の責任および費用負担をもって処理されるものとします。
- (2) 前項の規定にかかわらず、お客様が弊社所定の手続によりユーザ登録を行われた場合において、最初のお客様(本製品を新品かつ未使用の状態で購入されたお客様をいいます。以下同様とします。)による本製品ご購入の日から1年以内に弊社が許諾プログラムの誤り(バグ)を修正したときは、弊社は、かかる誤りを修正したプログラムもしくは修正のためのプログラム(以下、これらのプログラムを「修正プログラム」といいます。)またはかかる修正に関する情報をお客様に提供するものとします。ただし、修正プログラムまたはかかる修正に関する情報の提供の必要性、提供時期等については弊社の判断に基づき決定させていただきます。お客様に提供された修正プログラムは許諾プログラムとみなします。
- (3) 許諾プログラムが格納された記録媒体に物理的欠陥があった場合におけるお客様の救済手段は、次の各号に定めるとおりとします。本項の規定をもって記録媒体に関する弊社の保証の全てとします。本項の規定は、本製品の保証書に基づくお客様の権利を何ら制限するものではありません。
 - (イ) 許諾プログラムが格納された本製品内蔵の記憶装置(ハードディスク、SSD、またはフラッシュメモリなど)に物理的欠陥(ただし、許諾プログラムの使用に支障をきたすものに限ります。)があった場合において、最初のお客様が本製品をお受け取りになった日から1ヶ月以内の場合は121コンタクトセンターにご連絡下さい。本製品を同一機種の製品と交換するものとします。(ただし、弊社が当該欠陥を自己の責によるものと認めた場合に限りします。)
 - (ロ) 本製品に添付された、許諾プログラムが格納された記録媒体に物理的欠陥(ただし、許諾プログラムの使用に支障をきたすものに限ります。)があった場合において、最初のお客様が本製品をお受け取りになった日から1ヶ月以内の場合は121コンタクトセンターにご連絡下さい。無償にて当該記録媒体を同等の記録媒体と交換するものとします。(ただし、弊社が当該欠陥を自己の責によるものと認めた場合に限りします。)

7. 責任の制限

弊社は、いかなる場合も、お客様の逸失利益、特別な事情から生じた損害(損害発生につき弊社が予見し、または予見し得た場合を含みます。)および第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害について一切責任を負いません。また、弊社が損害賠償責任を負う場合には、弊社の損害賠償責任は、その法律上の構成の如何を問わず、お客様が実際にお支払になった本製品の代金のうち許諾プログラムの代金相当額を以てその上限とします。

8. その他

- (1) お客様は、日本国政府および関連する外国政府の必要な許可を得ることなく、許諾プログラムおよびその複製物を日本国から輸出してはなりません。
- (2) 本使用条件にかかわる紛争は、訴額に応じ、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

ソフトウェア使用条件適用一覧

添付されているソフトウェアのみご参照ください。また、下記以外のソフトウェア製品は「ソフトウェアのご使用条件」を参照ください。

ソフトウェア製品名	適用される使用条件
Windows® 10 Home、 Windows® 10 Pro	・ ライセンス条項(Windows®セットアップ時に「ライセンス条項」画面で表示されます) ・ Windows® 10 Home、Windows® 10 Proの品質保証責任等についての条件
Office Home & Business 2016	マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項 Excel, Outlook, PowerPoint, Word ファイル→アカウント →「(Officeアプリ名)のバージョン情報」で表示されます
Office Personal 2016	マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項 Excel, Outlook, Word ファイル → アカウント →「(Officeアプリ名)のバージョン情報」で表示されます
楽しもう Office	使用条件 (メイン画面下部 → バージョン情報 →「使用条件」のリンク先で表示されます)
ウイルスバスター クラウド™	使用許諾契約 (使用開始時にご確認になれます)
インフォボード	ソフトウェアのご使用条件 (ガジェットモード時に、ウィンドウ右下の設定ボタンを押下 → 設定メニューから「ヘルプ」を選択 → Webブラウザ起動 Webブラウザによって表示されるオンラインヘルプにてご確認になれます)
次のソフトウェア製品については、使用開始時に表示される使用許諾契約書、使用条件等を参照ください。 筆ぐるめ 25 for NEC	

お客様へのお願い

本パーソナルコンピュータの梱包を解かれる前に必ずお読みください。

Windows® 10 Home、Windows® 10 Proの 品質保証責任等についての条件

1. 保証の制限

- (1) NECパーソナルコンピュータ株式会社(以下「弊社」といいます)は、許諾プログラムに関していかなる保証も行いません。許諾プログラムに関し発生する問題はお客様の責任および費用負担をもって処理されるものとします。
- (2) 前項の規定にかかわらず、お客様が弊社所定の手続によりユーザ登録を行われた場合において、最初のお客様による本製品ご購入の日から1年以内に弊社が許諾プログラムの誤り(バグ)を修正したときは、弊社は、かかる誤りを修正したプログラムもしくは修正のためのプログラム(以下、これらのプログラムを「修正プログラム」といいます。)またはかかる修正に関する情報をお客様に提供するものとします。ただし、修正プログラムまたはかかる修正に関する情報の提供の必要性、提供時期等については弊社の判断に基づき決定させていただきます。お客様に提供された修正プログラムは許諾プログラムとみなします。
- (3) 許諾プログラムが格納された記録媒体に物理的欠陥があった場合におけるお客様の救済手段は、次の各号に定めるとおりとします。本項の規定をもって記録媒体に関する弊社の保証の全てとします。本項の規定は、本製品の保証書に基づくお客様の権利を何ら制限するものではありません。
 - (イ) 許諾プログラムが格納された本製品内蔵の記憶装置(ハードディスク、SSD、またはフラッシュメモリなど)に物理的欠陥(ただし、許諾プログラムの使用に支障をきたすものに限ります。)があった場合において、最初のお客様が本製品をお受け取りになった日から1ヶ月以内の場合は121コンタクトセンターにご連絡下さい。本製品を同一機種の製品と交換するものとします。(ただし、弊社が当該欠陥を自己の責によるものと認めた場合に限ります。)
 - (ロ) 本製品に添付された、許諾プログラムが格納された記録媒体に物理的欠陥(ただし、許諾プログラムの使用に支障をきたすものに限ります。)があった場合において、最初のお客様が本製品をお受け取りになった日から1ヶ月以内の場合は121コンタクトセンターにご連絡ください。無償にて当該記録媒体を同等の記録媒体と交換するものとします。(ただし、弊社が当該欠陥を自己の責によるものと認めた場合に限ります。)

2. 責任の制限

弊社は、いかなる場合も、お客様の逸失利益、特別な事情から生じた損害(損害発生につき弊社が予見し、または予見し得た場合を含みます。)および第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害について一切責任を負いません。また弊社が損害賠償責任を負う場合には、弊社の損害賠償責任は、その法律上の構成の如何を問わず、お客様が実際にお支払いになった本製品の代金のうち許諾プログラムの代金相当額を以てその上限とします。

3. その他

- (1) お客様は、日本国政府および関連する外国政府の必要な許可を得ることなく、許諾プログラムおよびその複製物を日本国から輸出してはなりません。
- (2) 本使用条件にかかわる紛争は、訴額に応じ、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

目次

添付品の確認	i
ソフトウェアのご使用条件	iv
このマニュアルの表記について	ix
安全にお使いいただくために	1
型番と製造番号の確認	25
パソコンの置き場所を決める	26
スタンド(台座)にパソコンを置く	27
キーボードを接続する	28
マウスを接続する	28
ディスプレイを接続する	29
電源コードを接続する	31
セットアップ前の準備	32
パソコンをセットアップする	34
この後の操作について	44
セットアップ後の設定	45
このパソコンを最新の状態にする	53
パソコンの電源を切るときは	53
ご使用時の注意	54
この後の進め方	56
再セットアップについて	56
困ったときには	68
サービス&サポートのご案内	73
アフターケアについて	81
パソコンの売却、処分、改造について	83
仕様一覧	85

© NEC Personal Computers, Ltd. 2018

NECパーソナルコンピュータ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

■輸出に関する注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

従いまして、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等を行っていません。（ただし、海外保証サービス [NEC UltraCareSM International Service] 対象機種については、ご購入後一年間、日本への引取修理サービスを受けられます。）

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

■Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC*1 will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC*1 does not provide maintenance service or technical support for this product outside Japan. (Only some products which are eligible for NEC UltraCareSM International Service can be provided with acceptance service of repair inside Japan for one year after the purchase date.)

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

*1: NEC Personal Computers, Ltd.

このマニュアルの表記について

◆このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります

 とくに重要	してはいけないことや、必ずしていただきたいこと、とくに大切な注意を説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、人が傷害を負ったり、費用が必要になったりする可能性があります。また、作ったデータの消失、使用しているアプリの破壊、パソコンの破損の可能性もあります。
 重要	注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリの破壊、パソコンの破損の可能性もあります。
	パソコンをお使いになる際のヒントやポイントとなる説明です。
 参照	関連する情報が書かれている所を示しています。

◆このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

【 】	【 】 で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。
『 』	『 』 で囲んである文字は、このマニュアル以外のマニュアル名を指します。
光学ドライブ	ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)(BDXL™対応)、またはDVDスーパーマルチドライブなどの総称です。
「LAVIEアプリナビ」	「LAVIEアプリナビ」を使用して、関連する情報を参照することを示します。
BIOSセットアップ ユーティリティ	BIOSの設定をおこなう画面のことを指します。

◆このマニュアルでは、各モデル(機種)を次のような呼び方で区別しています

「マニュアルで使用している名称について」(p.xi)をご覧ください。ご購入された製品の型名とマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

このパソコン、本機	このマニュアルで説明している各モデル(機種)を指します。
ブルーレイディスクドライブモデル	ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)(BDXL™対応)を搭載しているモデルのことです。
DVDスーパーマルチドライブモデル	DVDスーパーマルチドライブ(DVD-R/+R 2層書込み)を搭載しているモデルのことです。
11ac(867Mbps)対応ワイヤレスLAN(ac/a/b/g/n対応)モデル	IEEE802.11ac/a/n(5GHz)、およびIEEE802.11b/g/n(2.4GHz)の規格に対応したワイヤレスLANインターフェイスを内蔵しているモデルのことです。11ac通信の理論上の最大通信速度は867Mbpsです。
Windows 10モデル	Windows 10 Homeがあらかじめインストールされているモデルのことです。
Windows 10 Proモデル	Windows 10 Proがあらかじめインストールされているモデルのことです。
Officeモデル	Office Personal 2016またはOffice Home & Business 2016が添付されているモデルのことです。
Office Personal 2016モデル	Office Personal 2016が添付されているモデルのことです。
Office Home & Business 2016モデル	Office Home & Business 2016が添付されているモデルのことです。
インテル®Optane™メモリー対応モデル	インテル® Optane™ メモリー・テクノロジーを搭載したモデルのことです。

◆マニュアルで使用している名称について

本マニュアルでは、各モデルを以下の名称で表記しています。

マニュアル上の名称	フレーム型番
LAVIE Direct DT	PC-GD□□□■□□E(■がZ)のモデル

◆本文中の記載について

- ・本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。
- ・記載している内容は、このマニュアルの制作時点のものです。お問い合わせ先の窓口やサービス内容、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。また、Windowsやアプリのアップデートにより、画面や手順に変更が入る場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・このマニュアルには、複数のモデルの内容が含まれているため、お使いのモデルによっては、本文中で説明している機能が搭載されていない場合があります。
- ・このマニュアルでは、特に操作に違いがない場合は、SSDが搭載されている機種でも「ハードディスク」と記載しています。

◆周辺機器について

- ・接続する周辺機器および利用するソフトウェアが、各種インターフェイスに対応している必要があります。
- ・他社製増設機器、および増設機器に添付のソフトウェアにつきましては、動作を保証するものではありません。他社製品との接続は、各メーカーにご確認の上、お客様の責任においておこなってくださるようお願いいたします。

◆このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
Windows、 Windows 10	Windows 10 Home Windows 10 Pro
Office Personal 2016	Microsoft Office Personal 2016
Office Home & Business 2016	Microsoft Office Home & Business 2016
Windows Update	Windows® Update
タスク バー	Windows® タスク バー
ユーザー アカウント 制御	Windows® ユーザー アカウント制御

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外における保守・修理対応は、海外保証サービス [NEC UltraCareSM International Service] 対象機種に限り、当社の定めるサービス対象地域から日本への引取修理サービスを行います。サービスの詳細や対象機種については、以下のホームページをご覧ください。
<http://121ware.com/ultracare/jpn/>
- (7) 本機の内蔵ハードディスク(またはSSD)にインストールされているWindows 10 Home、Windows 10 Proおよび本機に添付のCD-ROM、DVD-ROMは、本機のみでご利用ください。
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権者の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (9) ハードウェアの保守情報をセーブしています。

Microsoft、Windows、Internet Explorer、Excel、Office ロゴ、OneNote、Outlook、PowerPointは、米国Microsoft Corporation および/またはその関連会社の商標です。

Intel、Intel CoreとIntelおよびインテルは、米国およびその他の国におけるIntel Corporationの登録商標または商標です。

BluetoothワードマークとロゴはBluetooth SIG, Inc.の所有であり、NECパーソナルコンピュータ株式会社はライセンスに基づきこのマークを使用しています。

Blu-ray DiscTM、Blu-rayTM および BDXLTM はブルーレイディスクアソシエーションの商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

安全にお使いいただくために

表記の意味

このマニュアルでは、製品を安全にお使いいただくための項目を次のように記載しています。

記載内容を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。

傷害や事故の発生を防止するための禁止事項は、次のマークで表しています。

	一般禁止 その行為を禁止します。		火気禁止 外部の火気によって製品が発火する可能性を示します。
	接触禁止 特定場所に触れることで傷害を負う可能性を示します。		分解禁止 分解することで感電などの傷害を負う可能性を示します。
	水ぬれ禁止 水がかかる場所で使用したり、水にぬらすなどして使用すると漏電による感電や発火の可能性を示します。		ぬれ手禁止 ぬれた手で扱うと感電する可能性を示します。

傷害や事故の発生を防止するための指示事項は、次のマークで表しています。

	使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。		電源コードのプラグを抜くように指示するものです。
	アース線を必ず接続するように指示するものです。		

安全上の警告・注意事項

本体使用上の警告・注意

■ 本体使用上の警告

警告



- 本製品は電源コンセントの近くに設置し、遮断装置(電源コードのプラグ)に容易に手が届くようにしてください。

電源コンセントから遠い場所に設置した場合、万一、煙や異臭、異常な音が発生したとき、手で触れないほど熱くなったときなど、電源コードのプラグをすぐに抜けなくなるおそれがあります。



- 煙や異臭、異常な音、手で触れないほど熱いときは、すぐに本製品の電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると、火災、やけど、感電のおそれがあります。

内部の点検・調整は、下記にお問い合わせください。

0120-977-633



- 本製品に触れるとビリビリとした電気を感じる場合は、すぐに電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると、感電、けが、火災の原因になります。



- 本製品が変形していたり、割れ目などの破損箇所がある場合は、すぐに電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると、感電、けが、火災の原因になります。



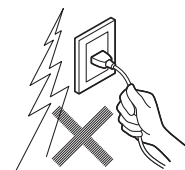
- 電源コードのプラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らないでください。

電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。



- 雷が鳴り出したら、本製品や本製品に接続されているケーブル類(電源コード、ACアダプタ、USBケーブルなど)に触れないでください。また、機器の接続や取り外しをおこなわないでください。

落雷による感電のおそれがあります。



警告



- ビニール袋などの梱包材料は、お子さま、特に乳幼児の手の届かない安全な所に保管してください。

窒息事故などを起こすおそれがあります。



- 不安定な場所に置かないでください。また、地震等によって落下、転倒しやすい場所には置かないでください。

落下、転倒してけがをするおそれがあります。



- 本製品を改造、分解しないでください。

感電、発煙、発火の原因になります。



- 本製品を火中に投入、加熱、あるいは端子をショートさせないでください。

発熱、発火、破裂の原因になります。



- 本製品の内部に次のような異物を入れないでください。

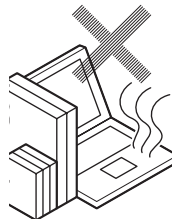
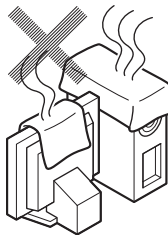
- ・ 金属物
- ・ 水などの液体
- ・ 燃えやすい物質
- ・ 薬品

回路がショートして火災の原因になります。



- 装置の通風孔(排熱孔)をふさがないでください。

内部に熱がこもり、発煙、発火の原因になることがあります。



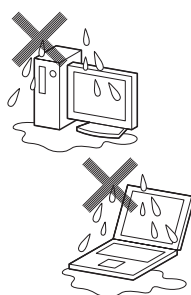
⚠ 注意



● 本製品を次のような場所で使用・保管しないでください。

- ・ 風呂場など湿気の多い場所
- ・ 調理台や加湿器のそばなど、水、湿気、湯気、塵、油煙などの多い場所

感電の原因になります。万一液体が入った場合は、電源をオフにしてNECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。乾いているようでも本製品内部に水分が残っていることがあります。



● 本製品の使用中や使用直後は、温度が高くなる部分がありますので注意してください。

特に、本体底面、本体背面のコネクタ、液晶ディスプレイの周辺、キーボードのキー、コードを固定するねじ類、通風孔(排熱孔)、ACアダプタの表面、SDメモリーカード、SDメモリーカードスロットなどが高温になる場合があります、やけどなどのおそれがあります。



● 本製品を設置したり移動する場合は、指などをはさまないよう十分注意してください。

設置や移動の際、本製品と床、壁などとの間に指などをはさむと、けがの原因になることがあります。



● 重い製品を移動する場合は、ひざを曲げ、体勢を整えてから、できるだけ体にくっつけるようにして持ち上げてください。

体勢を整えないまま持ち上げると腰痛の原因になる場合があります。なお、大きな製品や特に重い製品は2人以上で持ち上げるようにしてください。



● 前面カバーがある製品の場合、カバーを開けた状態で使用するときは、十分注意してください。

前面カバーに強くぶつかったときにけがの原因になることがあります。ケーブル等を接続したり、一部のUSB機器等を取り付けた状態では、カバーを閉じられない場合があります。この場合はカバーを開けたまま使用してください。



● 本製品は、24時間以上の連続使用を前提とした設計にはなっておりません。注意してください。

故障や安全の観点からご注意ください。



● 高温に注意してください。

通風孔(排熱孔)からの送風、通風孔(排熱孔)周辺、および装置底面は熱くなりますので、1分以上送風に当たる、または触れることにより、低温やけどのおそれがあります。肌の弱い方などは特にご注意ください。

注意



- 液晶ディスプレイを閉じた状態で使用しないでください。

内部温度が高くなり、故障、発熱の原因となります。



- ひざの上で長時間使用しないでください。

使用中、本製品の底面が熱くなり、低温やけどを起こす可能性があります。低温やけどは、長時間にわたり一定箇所に発熱体が触れたままになっているときに肌に紅斑(こうはん)、水疱(すいほう)などの症状を起こすやけどのことです。肌の弱い方などは、特にご注意ください。

- 使用するソフトによっては、パームレスト部(手をのせる部分)やキーボードのキーが多少熱く感じられることがあります。

長時間にわたるキーボード等の操作をする場合は、低温やけどのおそれがあります。肌の弱い方などは、特にご注意ください。



- 光学ドライブのトレイが出た状態で使用する場合は、十分注意してください。光学ドライブのトレイはイジェクトボタンを押さなくても、ソフトウェアの動作などで本体から出てくることがあるため注意してください。

光学ドライブのトレイに強くぶつかったり手や足をひっかけたりすると、けがや破損の原因になります。



- 光学ドライブは絶対に分解しないでください。

故障、発熱、破損、感電の原因になります。



- 光学ドライブなどのレーザー光源を直接見つめないでください。

目が痛んだり、視力障害を起こすおそれがあります。



- 添付のCD-ROM・DVD-ROMディスクは、CD-ROM・DVD-ROM対応プレイヤー以外では絶対に使用しないでください。

大音量によって耳に障害を被ったり、スピーカやCD-ROM・DVD-ROMディスクを破損する原因になります。



- 先のとがったもので液晶ディスプレイ表面に傷を付けないでください。



- 液晶ディスプレイ表面や外枠部分を強く押さないでください。

- 液晶ディスプレイ内部の液体を口に入れないでください。また、内部の液体に触れないでください。

液晶ディスプレイが破損して内部の液体が口に入った場合は、すぐにうがいをしてください。また、皮膚に付着したり目に入った場合は、すぐに流水で15分以上洗浄し、直ちに医師にご相談ください。



注意



●液晶ディスプレイのガラスの取り扱いに注意してください。

液晶ディスプレイはガラスでできています。取り扱いによってはガラスが割れることがあります。次の点に注意してください。

- ・液晶ディスプレイに衝撃を与えないよう、ゆっくり開閉してください。
- ・液晶ディスプレイを破損しないよう、無理に大きく開けないでください。
- ・液晶ディスプレイをたたいたり、強く押したりしないでください。
- ・液晶ディスプレイとキーボードの間に物をはさまないでください。



●光学式マウスの底面の光を直接見つめないでください。

目が痛んだり、視力障害を起こすおそれがあります。



●レーザーマウスの底面の穴を見つめないでください。

マウス底面から、目には見えませんが、レーザーが出ています。レーザーが出ている穴の部分を見つめると、視力に障害が起こる可能性があるので見つめないように注意してください。

電源、電源コード、ACアダプタ使用上の警告・注意

■電源、電源コード、ACアダプタ使用上の警告

警告



●電源はAC100V(50/60Hz)を使用してください。

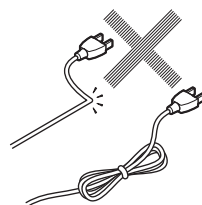
異なる電圧で使用すると、感電、発煙、火災の原因になります。
※ACアダプタ自体は、入力電圧AC240Vまでの安全認定を取得していますが、添付の電源コードはAC100V用(日本仕様)です。



●電源コード、ACアダプタを取り扱う際は、次の点をお守りください。

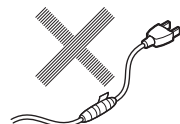
- ・落下させたり衝撃を与えない
- ・折れ曲がった状態や束ねた状態で使用しない
- ・つけ根部分を無理に曲げない
- ・重いものを載せない
- ・布などでくるまない
- ・屋外で使用しない
- ・水などの液体がかかる場所では使用しない

発煙、発火、火災、感電の原因になります。



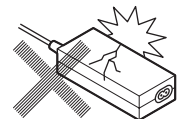
●破損した電源コードは使用しないでください。

電源コードが破損した場合に、テープなどで修復して使用しないでください。修復した部分が過熱し、火災や感電の原因になります。



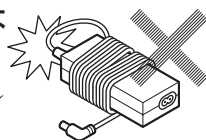
●ACアダプタ本体や接続ケーブルが変形したり、割れたり、傷ついている場合は、使用しないでください。

発煙、発火、火災、感電、やけどの原因になります。



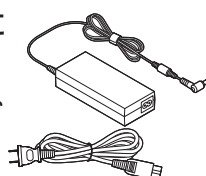
●ACアダプタ本体に電源コードや接続ケーブルを巻き付けしないでください。

電源コードや接続ケーブルの芯線が露出したり断線したりして、発煙、発火、火災、感電、やけどの原因になります。



●電源コードやACアダプタを持ち運びする際は、図のように正しくコードを束ねてください。

コードを束ねないで持ち運ぶと、コードを傷め、発煙、発火、火災、感電、やけどの原因になります。



●電源コード、ACアダプタのプラグにほこりがたまっただまの状態で本製品を使用しないでください。

電源コード、ACアダプタのプラグにほこりがたまっただま使用していると、プラグのピンの間で放電(トラッキング現象)が起これ、火災の原因になります。

警告



- 電源コードは、本製品添付のものを使用し、そのプラグを、壁や床に設置されている定格100Vのコンセントに直接差し込んでください。また、本製品添付の電源コードは他の機器に使用できません。

やむを得ず、お客様の責任で延長コード等をご利用になる場合は、二重絶縁(二重被覆)のものを定格の範囲内で使用し、以下の項目に十分注意するようにしてください。

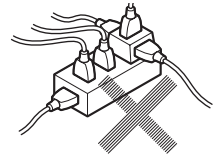
- ・落下させたり衝撃を与えない ・屋外で使用しない
- ・折れ曲がった状態で使用しない
- ・つけ根部分を無理に曲げない ・重いものを載せない
- ・布などでくるまない ・破損したコードを使わない
- ・水などの液体がかかる場所では使用しない
- ・プラグにほこりがたまっただまの状態で使用しない
- ・奥までしっかり差し込む ・ぬれた手で触らない
- ・プラグ部をコンセントに正しく挿入する
- ・コンセントから抜くときは、必ずプラグ部を持って抜く
- ・釘やステープル等で固定しない

延長コード等は、使用方法によっては発煙、発火、火災、感電の原因になることがありますので十分ご注意ください。



- タコ足配線にしないでください。

電源コードをタコ足配線にすると、コンセントが過熱し、火災の原因になります。



- アース線がある場合、アース線は、絶対にガス管につながないでください。火災の原因になります。



- アース線がある場合、アース線の金属部をコンセントとプラグの間にはさまないでください。またアース線の金属部をコンセントの差込口に差し込まないでください。感電、発火の原因になります。



- 指定のACアダプタを使用し、ACアダプタを分解、改造しないでください。指定外のACアダプタを使用したり、分解、改造して使用すると、感電、発煙、発火の原因になります。ACアダプタの型番については、添付のマニュアルをご覧ください。



- 電源コード、ACアダプタ等の接続の際は、次の点をお守りください。

- ・差込部は正しい向きで接続する
 - ・電源コードをACアダプタに接続する際は、奥までしっかり差し込む
 - ・プラグ部をコンセントに正しく挿入する
 - ・コンセントから抜くときは、必ずプラグ部を持って抜く
- 発煙、発火、火災、感電の原因になります。

警告



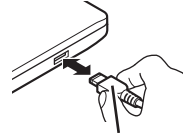
- 長期間使用しないときは、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

絶縁劣化による漏電火災の原因になります。



- ACアダプタとパソコンの接続部(DCコネクタ部)については、次の点を守りください。

- ・ 接続する際は、必ずACアダプタのプラグ部を持ってまっすぐに奥までしっかり差し込む
- ・ 本体から抜くときは、ACアダプタのプラグ部を持ってまっすぐに抜く
- ・ 接続部に無理な力を加えたり、ねじったりしない
- ・ 接続ケーブルを引っ張ったり、傷付けたりしない
- ・ 運搬、移動時は接続を外す



ACアダプタの
プラグ部

発煙、発火、やけどのおそれがあります。

また、故障等で過熱している場合もありますので、接続部に触るときは十分ご注意ください。



- 電源コード、ACアダプタ等を接続して本体を使用しているときは、ACアダプタにできるだけ接触しないでください。

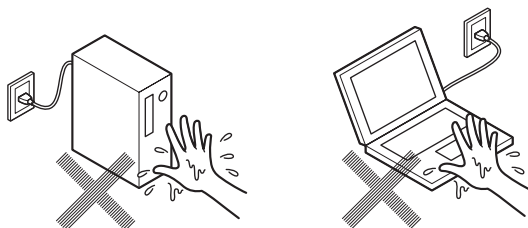
やけどの原因になります。

⚠ 注意



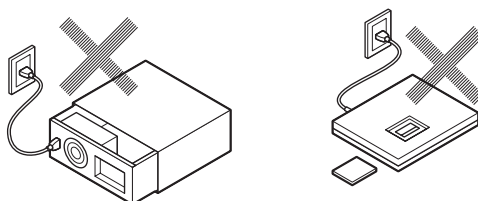
●ぬれた手で触らないでください。

電源コードのプラグがコンセントに接続されているときにぬれた手で本体やACアダプタに触ると、感電の原因になります。



●電源コードのプラグがコンセントに接続されているときは本体やメモリのカバー類を外さないでください。

感電の原因になります。



●アース線がある場合、必ずアース線を接続してください。

アース線を接続しないと、感電の原因になります。



●アース線がある場合、必ず本体および周辺機器の電源コードのプラグをコンセントに接続する前にアース線を接続してください。また、アース線を取り外すときは、必ず本体および周辺機器の電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

感電の原因になります。



●お手入れの前には、必ず本製品や周辺機器の電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

電源を切らずにお手入れをはじめると、感電の原因になります。

電池使用上の警告・注意

■電池使用上の警告

警告



- 電池は、お子さま、特に乳幼児の手の届かない所へ保管してください。

電池内部には有害物質が含まれているため誤って飲み込んだり、なめたりすると危険です。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。



- 電池をショート、加熱、または火の中に入れてください。

ショート、加熱、または火の中に入れると、電池が発熱、破裂して、けがや火災の原因になります。万一、内部の液がもれて目に入ったり、液に触れた場合は、水でよく洗い流した後、直ちに医師にご相談ください。



- 必ず指定の電池を使用し、(+)、(-)を正しく入れてください。

指定以外の電池を使用したり、電池を正しく入れないと、破裂して、けがや火災の原因になります。また、使い切った電池はすぐに機器から取り出してください。



- 電池に充電したり、直接はんだ付けしないでください。

充電したり、直接はんだ付けすると、破裂して、けがや火災の原因になります。

注意



●電池を分解しないでください。

有害物質が出て、人体に悪影響を及ぼすことがあります。



●電池は直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。

液もれの原因になります。また、電池の性能や寿命を低下させることがあります。



●電池の内部の液がもれたときは、液に触れないでください。

やけどのおそれがあります。万一液に触れた場合は、水でよく洗い流した後、直ちに医師の診断を受けてください。



●種類の違う電池、または新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。

液もれ、破裂などにより、やけど、けがの原因になることがあります。



●乾電池またはボタン型電池は、+極と-極をセロハンテープで絶縁してから、各自治体の指示にしたがって捨ててください。

絶縁しないで捨てた場合、発煙、発火の原因になります。



●本製品内部のリチウム電池は、お客様では交換しないでください。

なお、なんらかの理由でリチウム電池を捨てる必要がある場合は、+極と-極をセロハンテープで絶縁してから、各自治体の指示にしたがって捨ててください。

お客様が交換した場合、故障、発煙や発火の原因になります。絶縁しないで捨てた場合、発煙、発火の原因になります。

無線(ワイヤレス)機能使用上の警告・注意

無線(ワイヤレス)機能を使用される際には、必ず添付マニュアルの各無線機能使用上のご注意もあわせてご覧ください。

■無線(ワイヤレス)機能使用上の警告

警告



- 埋込み型医療機器(心臓ペースメーカ及び除細動器)装着部位から30cm以上離して使用してください。
- 装着型医療機器をご使用の場合には、装着部位から30cm以上離して使用し、医療機関へご相談ください。
電波により影響を受けるおそれがあります。



- 満員電車の中など、人と人との近接する状態となる可能性のある場所では、本製品の電源を切るか、無線LAN、Bluetooth、ワイヤレスWANなどの無線機能をオフにしてください。

これは心臓ペースメーカや補聴器などの医療機器を使用している方と近接する可能性があり、万が一にでもそれらの機器に影響を与えることを防ぐためです。



- 医療機関側が本製品の使用を禁止した区域では、本製品の電源を切るか、無線LAN、Bluetooth、ワイヤレスWANなどの無線機能をオフにしてください。

また、医療機関側が本製品の使用を認めた区域でも、近くで医療機器が使用されている場合には、本製品の電源を切るか、無線LAN、Bluetooth、ワイヤレスWANなどの無線機能をオフにしてください。

医療機器に影響を与え、事故の原因になることがあります。詳しい内容については、各医療機関にお問い合わせください。



- 現在各航空会社では、航空機の飛行状態などに応じて、機内での無線機器・電子機器などの使用を禁止しており、本製品もその該当機器となります。機内では本製品の電源を切るか、無線LAN、Bluetooth、ワイヤレスWANなどの無線機能をオフにしてください。

電子機器に影響を与え、事故の原因になることがあります。詳しい内容については、各航空会社にお問い合わせください。



- 本製品の無線機能を使用中に他の機器に電波障害を引き起こした場合、すみやかに無線機能をオフにするか、本製品の使用を中止してください。

機器に影響を与え、誤動作による事故の原因になるおそれがあります。

■無線(ワイヤレス)機能使用上の注意

注意



- 補聴器を装着されている方は、本製品の使用により、補聴器にノイズなどを引き起こす可能性がありますので、ご使用前にご確認ください。
聴力に悪い影響を与えることがあります。

周辺機器使用上の警告・注意

■周辺機器使用上の警告

警告



- 周辺機器は、マニュアルに記載の手順にしたがって正しく取り付けてください。
正しく取り付けられていないと、発煙、発火の原因になります。

■周辺機器使用上の注意

注意



- 周辺機器の取り付け／取り外しをおこなうとき、特に本体内部に手を入れるときは、指をはさんだり、ぶついたり、切ったりしないように注意してください。
けがの原因になります。



- メモリの取り付け／取り外しをおこなうときは、指をはさんだり、ぶついたり、切ったりしないように注意してください。
けがの原因になります。



- このパソコンの使用直後に本製品のカバーを開けて、周辺機器の取り付けや取り外しをするときは、CPUやCPUの周辺、ヒートシンク(放熱板)に触れないでください。
CPU、CPUの周辺、ヒートシンク(放熱板)が高温になっていますので、手を触れるとやけどをするおそれがあります。電源を切った後、30分以上たってからおこなうことをおすすめします。



- このパソコンのメモリの取り付け／取り外しをするときは、ボード上の部品、金属部には直接手を触れないでください。
ボード上の部品、金属部が高温になっているため、手を触れるとやけどをするおそれがあります。

お手入れ時の警告

■お手入れ時の警告

警告



- 本製品のお手入れには、可燃性のエアダスターは使用しないでください。
発火・火災の原因になることがあります。

健康上の注意

注意



- ディスプレイを長時間継続して見ないでください。

ディスプレイなどの画面を長時間継続して見続けると、目が疲れたり、視力が低下することがあります。ディスプレイなどの画面を見続けて、身体の一部に痛みや不快感が生じたときは、すぐに本製品の使用をやめて休息してください。万一、休息しても痛みや不快感が取れないときは、直ちに医師にご相談ください。



- キーボードやマウスを長時間継続して使用しないでください。

キーボードやマウスを長時間継続して使用すると、腕や手首が痛くなることがあります。キーボードやマウスを使用中、身体の一部に痛みや不快感が生じたときは、すぐに本製品の使用をやめて休息してください。万一、休息しても痛みや不快感が取れないときは、直ちに医師にご相談ください。



- ヘッドフォンやヘッドフォンマイクを使う場合は、音量を上げすぎないように注意してください。

大きな音量で長時間使うと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



- ヘッドフォンやヘッドフォンマイクを装着した状態でプラグの抜き差し、本製品の電源のオン／オフ、省電力状態／復帰の操作をしないでください。
聴力に悪い影響を与えることがあります。



製品保護上のご注意

■本製品の取り扱い上の注意

●次のような場所で使用／保管しないでください。

誤動作や故障の原因になることがあります。

ほこりが多い場所／衝撃や振動が加わる場所／不安定な場所／暖房器具の近く／磁気を発するもの(扇風機や大型のスピーカ、温風式こたつなど)の近く／長時間直射日光が当たる場所／落下の可能性がある場所／テレビ、ラジオ、コードレス電話などの近く／熱のこもる場所／水分や湿気の多い場所／薬品や液体の近く／腐食性ガス(オゾンガスなど)が発生する場所／夏の閉めきった自動車内／人通りが多くてぶつかる可能性がある場所

●仕様一覧に掲載の温湿度条件内で使用してください。

温湿度条件については、添付のマニュアルまたはホームページの「仕様一覧」をご覧ください。

●本製品を使用する際は、次のことに気をつけてください。

- ・ 落としたりぶつけたりしないよう、平らで十分な強度がある場所で使用してください。
- ・ 結露した状態で使用しないでください。寒い場所から暖かい場所へ急に持ち込むと、水滴が付着(結露)し、誤動作、故障の原因になることがあります。
- ・ 本製品の上にものを載せないでください。また、書類や布などで通風孔(排熱孔)をふさがないでください。
- ・ 本製品のほこりなどは定期的に取り除いてください。通風孔(排熱孔)がほこりなどにより目詰まりすると、本体内の空気の流れが悪くなり、本製品の故障や機能低下の原因となる場合があります。
- ・ 本製品のそばで、飲食や喫煙をしないでください。
- ・ 本製品を改造しないでください。当社の保証やサービスの対象外となる場合があります。
- ・ 先のとがったもので傷付けしないでください。特に、指紋センサに傷が付くと、故障や照合精度が落ちる原因になります。
- ・ DVDやCDなどのディスクにデータを記録しているときは、本製品に振動や衝撃を与えないでください。
- ・ 静電気に注意してください。本製品は静電気によって故障、破損することがあります。本製品に触れる前にアルミサッシやドアのノブなどの身近な金属に手を触れるなどして身体の静電気を取り除くようにしてください。

●本製品を移動するときには、必ず電源を切り、電源コード、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

輸送する場合にはキャリングバッグやご購入時の梱包箱を利用してください。

●本製品を移動するときには、DVDやCDなどのディスクを取り出してください。

本製品の故障や、DVDやCDなどのディスクの破損の原因になります。

●長時間使用しないときは、電源コード、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

パソコンの電源が切れた状態でも電源コード、ACアダプタが接続されているとパソコンの一部に通電しています。

長時間お使いにならないときは、安全のため、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

- **本製品に接続されている周辺機器を取り外すときには、必ず接続ケーブルのプラグ部分を持って抜いてください。また、プラグを抜く際は、無理に引き抜いたりねじったりしないでください。**

ケーブルを引っばって取り外したり、プラグを無理に引き抜いたりすると、故障の原因になることがあります。

- **ケーブル類は整理してください。**

ケーブルを整理しておかないと、つまずいたり引っかけたりして、本製品の故障の原因になります。

- **本製品の液晶ディスプレイに画面を表示させていると、液晶ディスプレイの周りの一部分があたたかくなることがあります。**

これは、表示用電源の熱によるものであり、故障や異常ではありません。本製品の電源を切ると、表示用電源が切れて温度が下がります。

ノートパソコンの場合は、液晶ディスプレイを閉じると、表示用電源が切れて温度が下がります。

■ハードディスクの取り扱い上の注意

- **振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。**

- **電源を入れたまま本製品を動かさないでください。**

- **本製品のハードディスクが動作中は、本製品に衝撃や振動を与えないよう、特に注意してください。**

ハードディスクが動作中に外部から強い衝撃を加えると、データが失われるだけでなく、ハードディスクが故障することがあります。

- **本製品のハードディスクが動作中は、電源を切ったり再起動しないよう、特に注意してください。**

ハードディスクが動作中に電源を切ったり再起動すると、データが失われることがあります。

■データのバックアップについて

●バックアップとは

パソコンに保存されているデータをDVDやCDなどのディスク／外付けハードディスクなどに複製(コピー)することを「バックアップを取る」といいます。

パソコンの故障などの異常が起きてご購入後に作成したデータが消えてしまった場合、そのデータをもとに戻すことはできません。

万一の事態に備えて定期的にデータのバックアップを取り、大切なデータを保護しましょう。

●バックアップを取るタイミング

特に大切なデータは、作成したり更新したりするたびにバックアップを取ることをおすすめします。また、日時や曜日を決めて定期的にバックアップを取るのもよいでしょう。

■お客様が作成されたデータの保存について

お客様が作成されたデータ(画像データ、映像データ、文書データなど)やプログラム、設定内容が記憶装置(ハードディスクなど)に記憶されている場合は、お客様の責任においてバックアップをお取りくださいますようお願いいたします。お客様が作成されましたデータなどは普段からこまめにバックアップをお取りになることをおすすめします。

本製品の故障や誤動作、あるいはバックアップの取り方などにより、記憶装置に記憶された内容が消失したり、バックアップしたデータが使用できない場合がございますが、当社ではその損害の責任を一切負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■コンピュータウイルスの予防について

●コンピュータウイルスとは

コンピュータウイルスとは、パソコンの動作に悪影響を与える不正なプログラムのことで、インターネットや電子メールなどを通じて感染する可能性があります。コンピュータウイルスに感染すると、感染したパソコンのプログラムやデータが破壊されるばかりでなく、他のパソコンへの感染源となってしまう可能性もあります。

モデルによってはコンピュータウイルスの予防と駆除をするためのソフトが添付されていますので、定期的なチェックをおこなうことをおすすめします。

また、日々増え続けるウイルスに対応するためには、「ウイルス定義ファイル」の更新が必要です。

■DVD、CD、ブルーレイディスクなどの取り扱い上の注意

●DVDやCD、ブルーレイディスクなどのディスクを取り扱う際は次のことに気をつけてください。

- ・ データ面(文字などが印刷されていない面)に手を触れないでください。
- ・ ディスクにラベルを貼ったり、傷を付けたりしないでください。
- ・ ディスクに文字を書く場合はディスク印刷面(レーベル面)に書いてください。ボールペンや鉛筆などペン先が硬いものは避け、フェルトペンなどペン先がやわらかい油性の筆記用具で手書きをするか、インクジェットプリンタ対応のディスクを使用して、インクジェットプリンタで直接印刷してください。
- ・ 上に重いものを載せたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- ・ 汚れたDVDやCD、ブルーレイディスクなどのディスクは使わないでください。
- ・ 汚れたときは、やわらかい布で内側から外側に向けてふいてください。
- ・ 清掃の際はCD専用のスプレーをお使いください。
- ・ ベンジン、シンナーなどでふかないようにしてください。
- ・ ゴミやほこりの多い場所での使用は避けてください。
- ・ 使わないときは収納箱に入れて保管してください。
- ・ 直射日光の当たる場所や、温度の高い場所に保管しないでください。

■メモリーカード取り扱い上の注意

●メモリーカードを取り扱う際は、次のことに気をつけてください。

使用について

- ・メモリーカードに添付の取扱説明書をよく読んでから使用してください。
- ・静電気による故障を防ぐため、静電気を放電してからメモリーカードを取り扱ってください。
- ・小型のメモリーカードなど、アダプタが必要なカードは、必ずアダプタを装着してください。
- ・メモリーカードは、方向を確かめて取り付けてください。
- ・メモリーカードスロットには、対応以外のメモリーカードを挿入しないでください。
- ・メモリーカードの読み込み／書き込み中は、本体や周辺機器のメモリーカードスロットからメモリーカードを取り出さないでください。
- ・メモリーカードやメモリーカードスロットの金属端子部分を触らないでください。
- ・裏面に通電性(電気を通す性質)がある金属が使用されているSDメモリーカード、SDHCメモリーカードやSDXCメモリーカード、マルチメディアカードや変換アダプタは使用しないでください。
- ・汚れたメモリーカードは、汚れをとってから本体や周辺機器のメモリーカードスロットに取り付けてください。
- ・SDメモリーカードによっては、多くのデータや大きなデータの読み込み／書き込みなど、連続したアクセスをおこなうと非常に熱くなることがあります。SDメモリーカードへの連続したアクセスをおこなったときは、SDメモリーカードをすぐに取り出さず、時間をおいてから取り出すようにしてください。
- ・SDメモリーカード本体(SD変換アダプタを含む)にひびなどの破損がみられる場合はご使用にならないでください。
SDメモリーカードスロットから取り出せなくなったり、SDメモリーカードスロットが故障する原因になる場合があります。

取り扱いについて

- ・分解しないでください。
- ・上に重いものを載せたり、曲げたりしないでください。
- ・溶剤類、飲み物などを近づけないでください。
- ・クリップなどではさんだり、投げたり、落としたりしないでください。
- ・ゴミやほこりが多い場所での使用は避けてください。

保管について

- ・使わないときは収納箱に入れて保管してください。
- ・メモリーカードやアダプタ、メモリーカードスロットにセットされていたダミーカードなどは、お子さま、特に乳幼児の手の届かない安全な所に保管し、誤って飲み込んだりすることがないようにしてください。
- ・直射日光の当たる場所、暖房器具の近くなど温度が高くなる所、ゴミやほこりが多い所に置かないでください。
- ・長期間使用しないときは、メモリーカードやアダプタを、メモリーカードスロットに取り付けたままにしないでください。
- ・メモリーカードには、添付の指定ラベル以外を貼らないでください。
- ・メモリーカードには、指定の貼付箇所以外にラベルを貼らないでください。
- ・大切なデータはハードディスクなどにコピーして、バックアップを取ってください。

■乾電池使用上の注意

●ご購入時に添付されている乾電池を使用する際は、次のことに気をつけてください。

ご購入時に添付されている乾電池は、マニュアルに記載されている寿命より短いことがあります。

■本製品の故障や機能低下を防ぐための注意

●本製品のお手入れ

故障や機能低下を防ぐため、本製品はこまめにお手入れしてください。なお、本製品の具体的なお手入れ方法については、添付のマニュアルをご覧ください。

●レンズのお手入れ

光学ドライブのレンズを清掃する際、市販のクリーニングディスクやレンズクリーナーは絶対に使用しないでください。逆にゴミを集めてしまい、光学ドライブのレンズが汚れてしまうなど、故障や機能低下の原因になります。

●通風孔(排熱孔)のお手入れ

通風孔(排熱孔)にたまったほこりなどは定期的に取り除いてください。通風孔(排熱孔)がほこりなどにより目詰まりすると、本体内の空気の流れが悪くなり、本製品の故障や機能低下の原因となることがあります。

●キーボードのお手入れ

キーボードの清掃には、掃除機を使用しないでください。キートップが外れるおそれがあります。キーのすきまにゴミなどが入ったときは、精密機器専用のエアダスター(不燃性のもの)などで取り除いてください。

キートップを故意に取り外すこともやめてください。キートップをもとに戻せなくなったり、キートップやキーボードが破損し、本製品の故障や機能低下の原因となることがあります。

健康のために

パソコンを使った作業では、長時間同じ姿勢になりやすいため、他の一般事務作業にくらべて次のような症状が起こりやすいと言われています。

- ・ 眼が疲れたり、重く感じる
- ・ ものがぼやけて見える
- ・ 疲れやすい
- ・ 頸(くび)から肩、手の指にかけて、しびれたり全体的に痛みを感じたりする

このような症状の感じかたは、作業時間や使用状況などにより個人差が大きいと言われています。次のことを心がけるようにしましょう。

- ・ 1時間の作業につき10～15分の休憩時間をとる
- ・ 休憩時には、軽い体操をするなど、気分転換をはかる

万一、疲労が翌日まで残るような場合は、早めに医師に相談してください。

■良い作業姿勢をとりましょう

パソコンを使用する際の良い姿勢は、余分な力が入らない、リラックスできる姿勢と言われています。

- ・ 背もたれに背中が支えられるよう背すじを伸ばして椅子に座る
- ・ 両手を床とほぼ平行にキーボードに置く
- ・ 画面を目の高さより低くし、視線がやや下向きになるようにする



(※ノートパソコンの場合も基本は同じです)

■機器をこまめに調節しましょう

機器の調節ができる場合は、使いやすい状態にこまめに調節してください。

●液晶ディスプレイの角度調節

本製品の液晶ディスプレイは、角度調節ができるようになっていきます(一部のディスプレイは除く)。まぶしい光が画面に映り込むのを防いだり、表示内容を見やすくするために、液晶ディスプレイの角度を調節することは大変重要です。

角度調節について詳しくは、本製品やディスプレイに添付のマニュアルをご覧ください。

●画面の輝度(明るさ)調節・コントラスト(濃淡)調節

個人差、周囲の明るさなどによって、画面の最適な輝度・コントラストは異なります。そのため、画面の輝度・コントラストは、状況に応じて見やすいようにこまめに調節することが必要です。

詳しくは、添付のマニュアルをご覧ください。

●画面の清掃

ディスプレイの画面は、ほこりなどで汚れると表示内容が見えにくくなる原因になりますので、定期的に清掃する必要があります。

●キーボードの角度調節

機種によっては、キーボードの角度調節ができるようになっていきます。好みによって、入力しやすいようにキーボードの角度を変えることは、肩や腕への負担を軽減するのに大変有効です。

キーボードの角度調節をするときには、足を必ず両方とも立てて使用してください。

なお、足の位置については、添付のマニュアルをご覧ください。

各種規制について

■技術基準等適合認定について

このパーソナルコンピュータには、技術基準認証済みの通信機器が搭載されています。

■高調波電流規制について

この装置の本体は、高調波電流規格JIS C 61000-3-2 適合品です。

本体の電源の入力波形は正弦波をサポートしています。

■瞬時電圧低下について

[バッテリーパックを取り付けていない場合(バッテリーパックがない機種含む)]

本製品は落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合を生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをおすすめします。(一般社団法人 電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策に基づく表示)

■レーザー安全基準について

光学ドライブが搭載されているモデルでは、レーザー製品の安全基準(JIS C 6802、IEC60825-1)のクラス1レーザー製品である光学ドライブが搭載されています。

レーザーマウスが添付されているモデルでは、レーザー製品の安全基準(JIS C 6802、IEC60825-1)のクラス1レーザー製品であるレーザーマウスが添付されています。

異常や故障の場合には

万一、本製品に異常や故障が生じた場合には、次のように対処してください。

- ・本製品から煙が出たり、異臭がしたりする
- ・本製品が、手で触れないほど熱い
- ・本製品から異常な音がする
- ・本製品や接続されたケーブル類が破損した



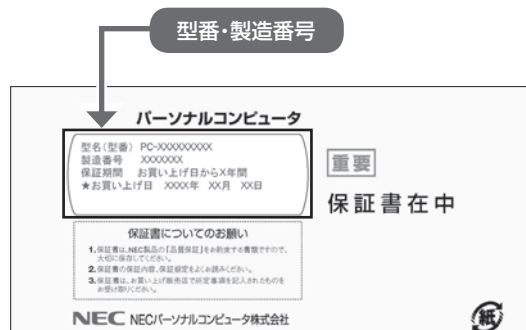
すぐに電源を切って電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
※電源が切れないときには、そのまま電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。



NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。

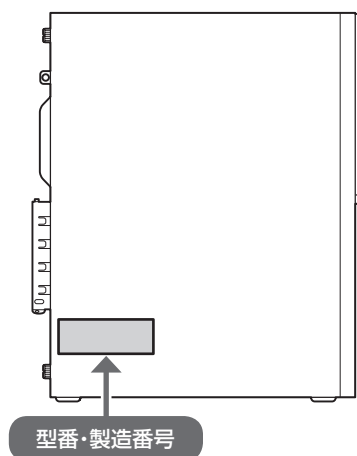
型番と製造番号の確認

パソコン本体の保証書を見る



パソコン本体のラベルと一致しているか確認する

●パソコン左側面



！重要 必ずご確認ください

- ラベルに記載された番号が保証書と異なっている場合は、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)(p.76)にお問い合わせください。
- 保証書は、所定事項(販売店名、お買い上げ日など)が記入されていることを確認し、保管してください。
- 保証期間中に万一故障した場合は、保証書記載内容に基づいて修理いたします。保証期間終了後の修理については、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)(p.76)にお問い合わせください。

パソコンの置き場所を決める

ここでは、パソコンを設置する場所について説明します。

パソコンを設置する場所

パソコンは次のような場所に置いてください。

●屋内

●しっかりした台の上

パソコンの重さを支えられる机やテーブルの上に設置してください。

●温度は10～35℃、湿度は20～80%

●ほこりの少ない場所

●コンセントや電話回線の近く

本体や周辺機器に接続した電源コード、LANケーブルなどが届く範囲に設置してください。

パソコンの周囲のスペースについて

快適に操作するため、また、機器の故障を防ぐため、パソコンの周囲にはスペースを確保してください。

●本体前に30～40cm

キーボードを置いて、マウスを操作できるスペースが必要です。

●本体上面、左側面および背面に15cm以上

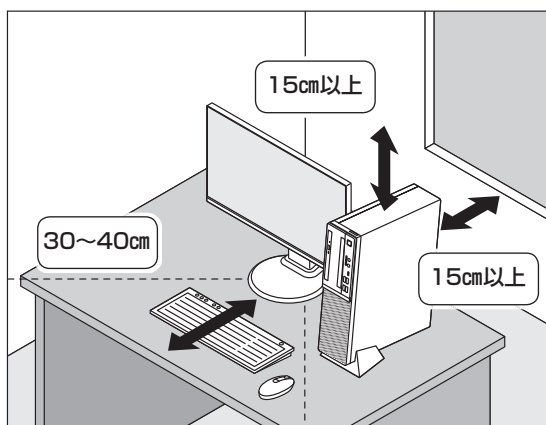
本体上面、左側面および背面の通風孔から放熱しています。壁などから15cm以上離して設置してください。

●ディスプレイの後ろ側に15cm以上

ディスプレイの後ろ側の通風孔から放熱しています。壁などから15cm以上離して設置してください。

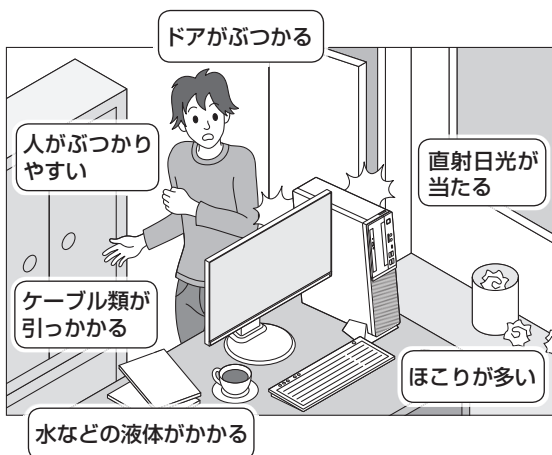
●通風孔について

パソコン本体やディスプレイの通風孔を紙などでふさがないようにしてください。通風孔をふさいだまま使用すると、内部の温度が上昇して故障などの原因になります。



パソコンを設置してはいけない場所

故障などの原因になるため、次のような場所には置かないでください。



パソコンの近くに置いてはいけないものについて

次のものはパソコンの近くに置かないでください。

●磁気や電波を発生するもの

パソコンの近くに磁気や電波を発生するもの(テレビ、ラジオ、スピーカ、コードレス電話、携帯電話など)を置くと、パソコンのディスプレイの映像が乱れたり、スピーカから雑音が出ることがあります。また、これらの機器とパソコンは相互に影響を与えるため、逆にテレビの映像が乱れたり、ラジオやコードレス電話から雑音が出ることもあります。扇風機や温風式こたつなども磁気を発生するため、パソコンの近くには置かないでください。

●熱を発生するもの

パソコンの近くに暖房機などを置くと、熱によってパソコンが変形したり異常な動作をすることがあります。

その他、設置に関するご注意

●コンセントについて

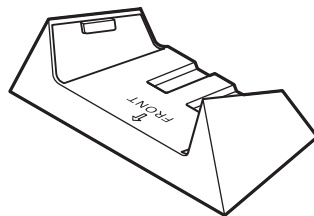
- ・ テレビやラジオのコンセントとは、別のコンセントに接続してください。同じコンセントに接続するとテレビやラジオから雑音が出ることがあります。
- ・ 電源コードのプラグはできるだけ直接コンセントに接続してください。コンセントが足りず、パソコン用のテーブルタップを使うときは、テーブルタップの許容電力を守ってください。
- ・ アース線を接続できるよう、アース端子の付いたコンセントに接続してください。アース端子についてはお近くの電器店などにご相談ください。

●ケーブルについて

ケーブルを引っかけて機器を落とさないようにしてください。小さなお子様がいるご家庭では特にご注意ください。

スタンド(台座)にパソコンを置く

スタンドは、パソコン本体を安定させる部品です。

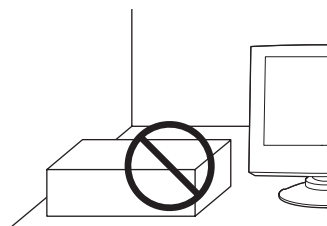


スタンド

！重要

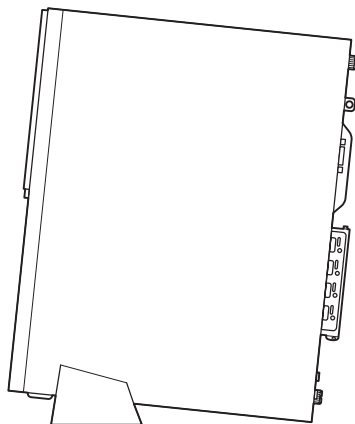
このパソコンは横置きで使用することはできません。必ず縦置きで使用してください。

本体の転倒防止のため、スタンドの取り付けをおすすめします。



1 スタンドをパソコンを設置する場所に置く

2 スタンドにパソコンを置く



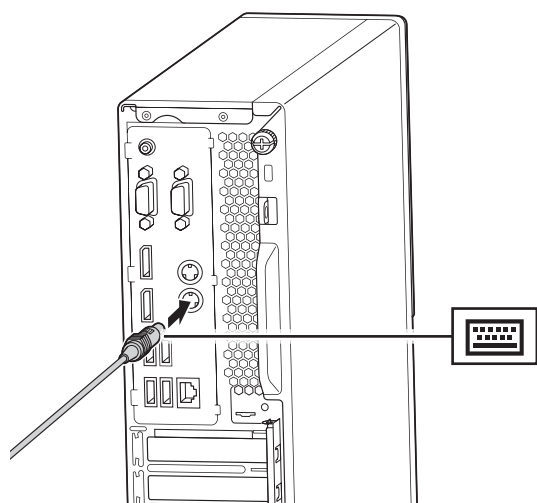
キーボードを接続する

！重要

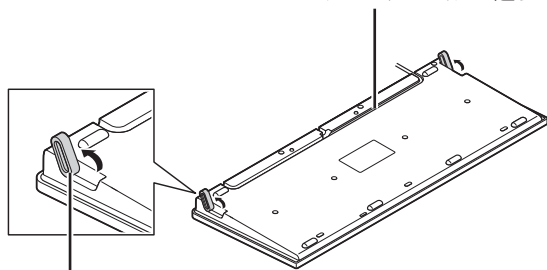
キーボードの接続は、必ずパソコンの電源が切れている状態でおこなってください。パソコンの電源が入っている状態で抜き差ししても、認識しない場合や、パソコンやキーボードが故障する可能性があります。

1 キーボードのプラグをパソコン背面のコネクタに差し込む

プラグの  マークを確認し、プラグの向きをイラストに合わせて差し込んでください。



ケーブルをミゾに通す



しっかりと固定されるまで
足を起こす

キーボードは足を立てずに使うこともできます。また、ケーブルは左右どちらのミゾに通してもかまいません。

マウスを接続する

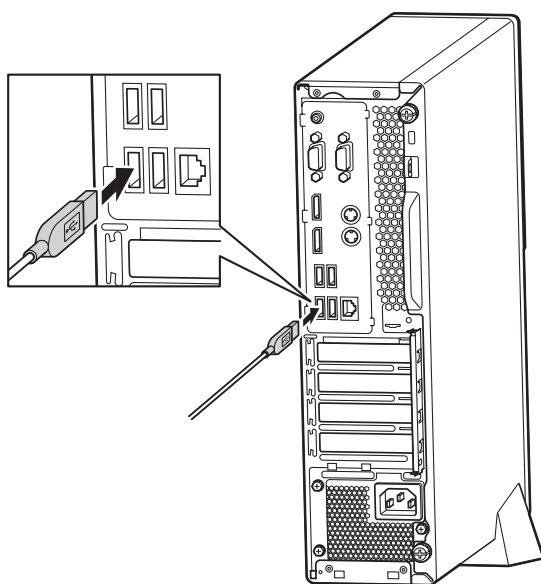
！重要

市販のUSBハブは使用せず、パソコンに直接接続してください。

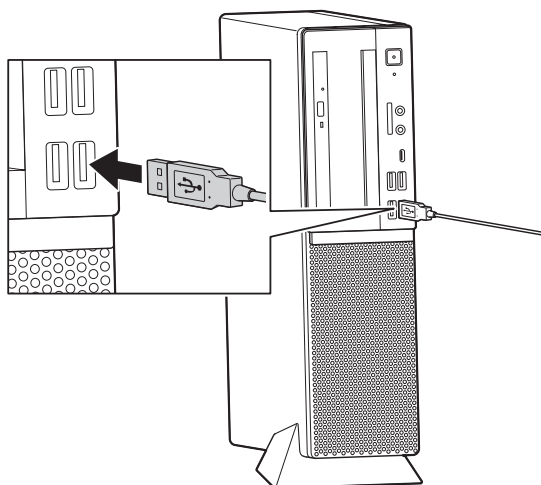
1 マウスのプラグをパソコンのUSBコネクタに差し込む

プラグの  を確認し、プラグの向きを次のイラストに合わせて差し込んでください。

●本体背面



●本体前面



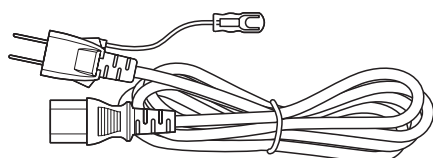
ディスプレイを接続する

ここでは、ディスプレイの接続について説明します。

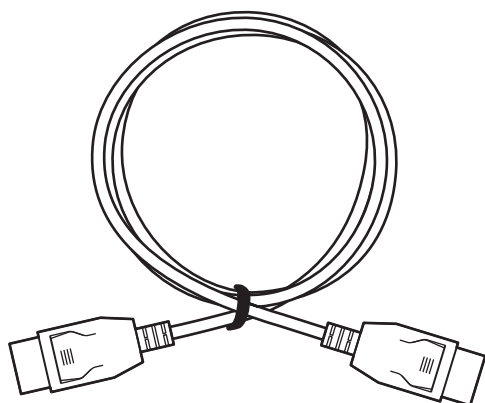
このマニュアルでは、液晶ディスプレイセットモデルの23.8型ワイド液晶ディスプレイ:F24W1Aと接続する例で説明しています。

接続用のケーブルを確認する

ディスプレイに添付されているケーブル



電源コード



DisplayPortケーブル

イラストは、実際の製品とは形状が一部異なります。

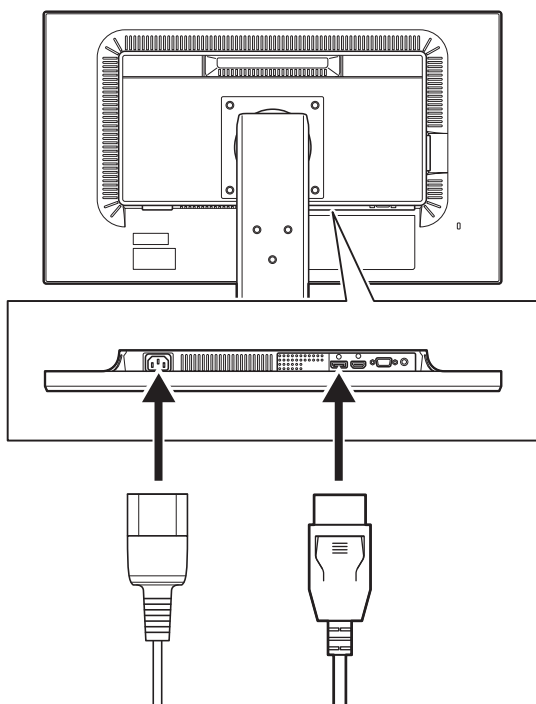
ケーブルを接続する

- 1 電源コードのプラグ、DisplayPortケーブルを、図にしたがってディスプレイに差し込む

！重要

電源コードのプラグはまだコンセントには接続しないでください。

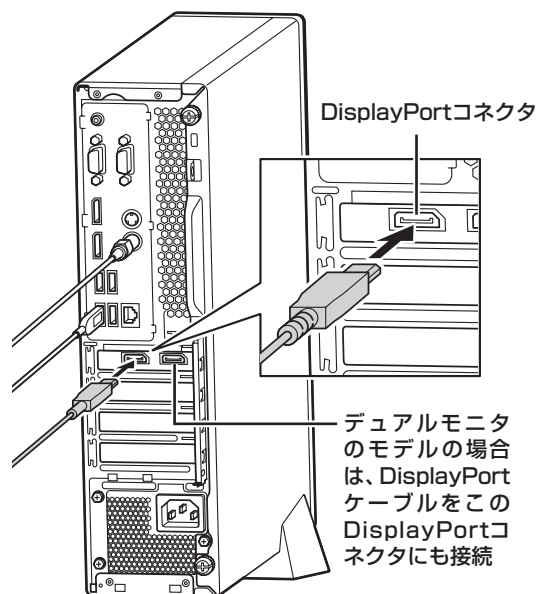
●F24W1Aの場合



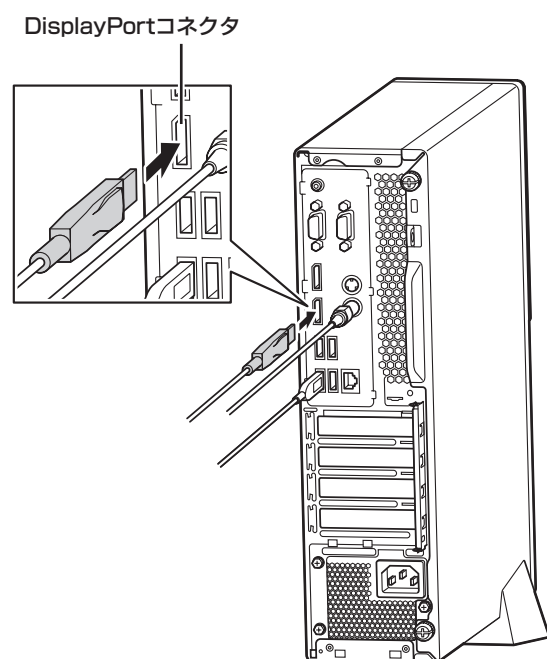
2 DisplayPortケーブルを、パソコン背面のコネクタに差し込む

お使いのモデルにより、使用するコネクタが異なります。

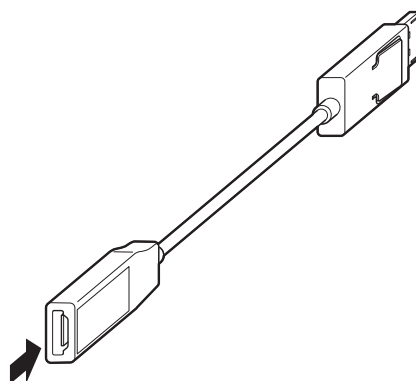
●NVIDIA® GeForce® GT 730を搭載したモデルの場合



●NVIDIA® GeForce® GT 730を搭載していないモデルの場合



DisplayPort-HDMI変換アダプタを選択された場合は、下の図のように取り付けてください。



これでケーブルの接続は完了です。

次の「電源コードを接続する」に進んでください。

電源コードを接続する

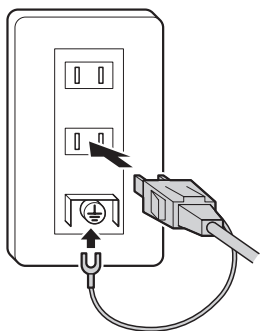
ここでは電源コードの接続について説明します。

！重要

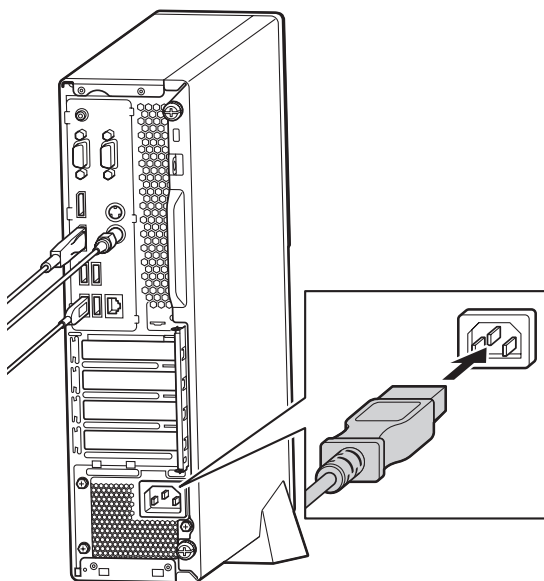
アース端子付きのコンセントが利用できないときは、お近くの電器店など電気工事士の資格を持つ人にアース端子付きコンセントの取り付けをご相談ください。

1 ディスプレイの電源コードのアース線を、キャップを外してアース端子に接続する

2 ディスプレイの電源コードのプラグをコンセントに差し込む



3 パソコンの電源コードを、パソコン背面の電源コネクタにプラグの向きを合わせて奥まで差し込む



4 パソコンの電源コードのアース線を、キャップを外してアース端子に接続する

5 パソコンの電源コードのプラグをコンセントに差し込む

！重要

電源コードを外す際、アース線を接続している場合は、必ず電源コードのプラグを外してからアース線を外してください。

セットアップ前の準備

セットアップの後でインターネットに接続するため、ここで接続する準備をします。

！重要

このパソコンではダイヤルアップ接続はご利用になりません。回線の変更については回線事業者にお問い合わせください。

インターネット接続環境をお持ちでないかた

はじめてインターネットを始めるかたはプロバイダとの契約が必要です。

プロバイダと契約し回線が開通したら、インターネットへの接続に必要なものを用意してください。

接続に必要な機器、使用可能な機器については、プロバイダ、回線事業者の説明書などをご覧ください。なお、このパソコンで利用できるワイヤレスLANについては次の表のとおりです。

IEEE802.11a(5GHz)	○
IEEE802.11b/g(2.4GHz)	○
IEEE802.11n(2.4GHz)	○
IEEE802.11n(5GHz)	○
IEEE802.11ac(5GHz)	○

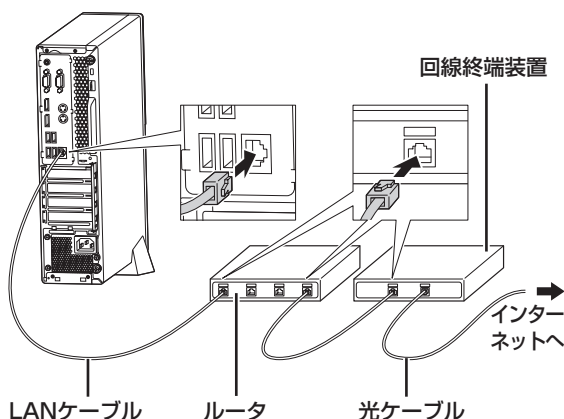
必要なネットワーク機器がそろったら、機器に添付の説明書や、プロバイダ、回線事業者の説明書などをご覧ください。機器の接続をおこなってください。

機器の準備をする

ネットワーク機器に添付の説明書や、プロバイダ、回線事業者の説明書などをご覧ください。ネットワーク機器とパソコンを接続し、ネットワーク機器の電源をオンにしてください。

有線LANでつなぐ場合

次の図は、光回線を使用する場合の例です。



ワイヤレスLANでつなぐ場合(ワイヤレスLANモデルのみ)

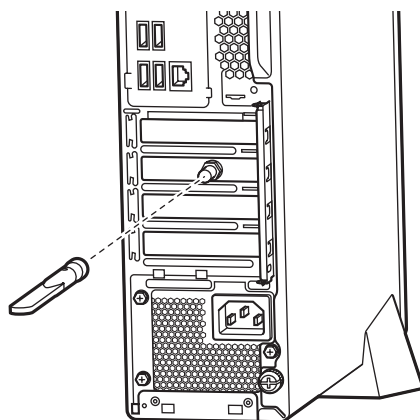
●外付けアンテナを接続する

ワイヤレスLANモデルでは、添付の外付けワイヤレスLANアンテナをワイヤレスLANアンテナ端子に接続します。次の図は、光回線を使用する場合の例です。

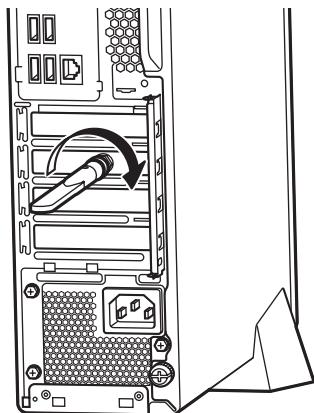


外付けワイヤレスLANアンテナ

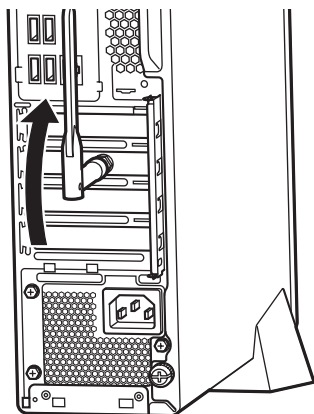
1 外付けワイヤレスLANアンテナをパソコン背面のコネクタに差し込む



2 アンテナの根元の部分を矢印の方向に回して固定する



3 アンテナを立てる



インターネットへ接続する準備

ワイヤレスLAN接続の設定の際に、お使いのインターネット接続環境のワイヤレスLANルータなど、パソコンを接続する機器のネットワーク名 (SSID)、ネットワーク セキュリティ キーの情報が必要となります。

お使いの機器の説明書や、機器のラベルなどを確認し、次の欄に情報を控えてください。

・ネットワーク名 (SSID):

・ネットワーク セキュリティ キー:

ネットワーク セキュリティ キーは、機器のメーカーにより「セキュリティキー」「暗号化キー」「暗号キー」「ネットワークキー」「WEPキー」「WPAキー」などと呼ばれている場合があります。

パソコンをセットアップする

❗ 重要 セットアップ中に電源を切らないでください

セットアップ中に電源を切ったり、電源コードのプラグを抜くと故障の原因になります。p.41の画面が表示されるまでは、電源を切ったり、電源コードのプラグを抜いたりしないでください。

また、セットアップで使用しないボタン類を操作しないでください。

❗ 重要 セットアップ中にパソコンが再起動する場合

パソコンの状態により、セットアップ中に自動的に再起動する場合があります。再起動後、表示される画面の指示にしたがい、セットアップを再開してください。

❗ 重要 キーボードとマウスの接続を確認してください

キーボードとマウスが正しく接続されていないと、セットアップを進めることができず、再セットアップや故障の原因となります。

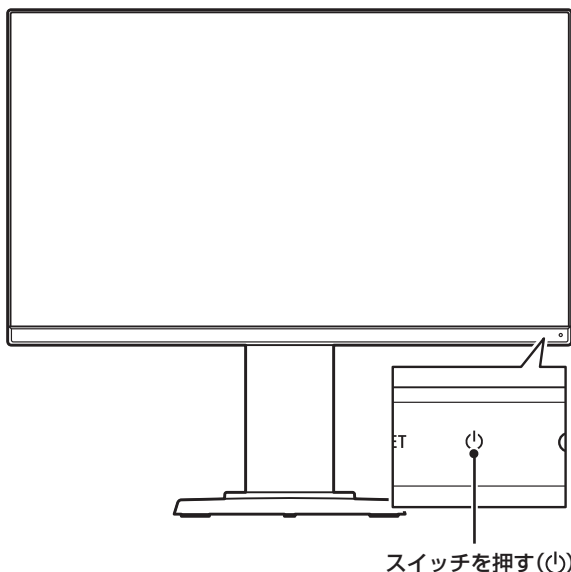
❗ 重要 セットアップ時の更新プログラム適用について

パソコンをインターネットに接続している場合、お使いのモデルやパソコンの状態などによってはセットアップの完了前後に「お使いのPCには、適用可能な更新プログラムがあります」などの更新プログラムの適用を促す画面が表示されることがありますが、ここでは更新プログラムを適用しないことをおすすめします。詳しくはp.41をご覧ください。

電源を入れる

1… ディスプレイの電源を入れる

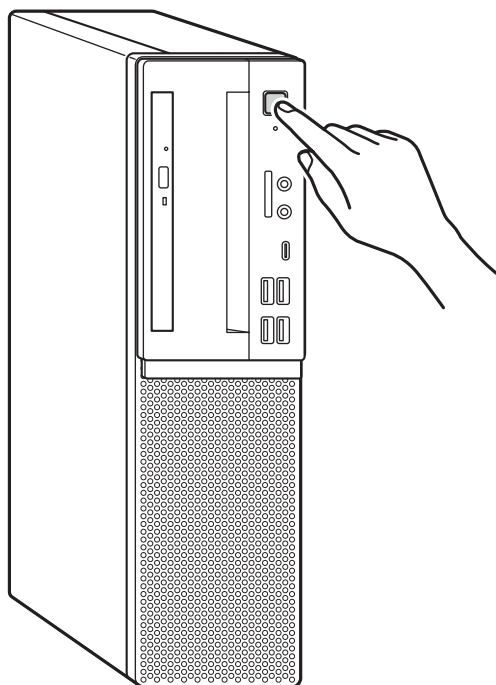
●23.8型:F24W1Aの場合



- ・電源スイッチを押しても、ディスプレイの電源ランプが点灯しない場合、電源コードが正しく接続されていないことが考えられます。「電源コードを接続する」(p.31)をご覧ください。
- ・パソコン本体の電源を入れるまで、ディスプレイには何も表示されません。

… パソコン本体の電源スイッチ(⏻)を押す

電源が入ると、電源ランプが点灯します。



電源スイッチを押してから、画面が表示されるまでに数分かかることがあります。その間、NECのロゴ(社名のマーク)が表示されたり画面が真っ暗になったりしますが、故障ではありません。画面が表示されるまで、電源を切らずにそのままお待ちください。

「Press F2 to Enter BIOS Setup」と表示されたとき

 **参照** 「セットアップの画面が表示されないときは」(p.42)

液晶ディスプレイの黒点や

常時点灯する赤、青、緑の点(ドット抜け)について

液晶ディスプレイの一部に生じるドット抜けは液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありません。詳しくは「液晶ディスプレイのドット抜けについて」(p.82)をご覧ください。

セットアップする

！重要 マウスカースルが表示されない場合

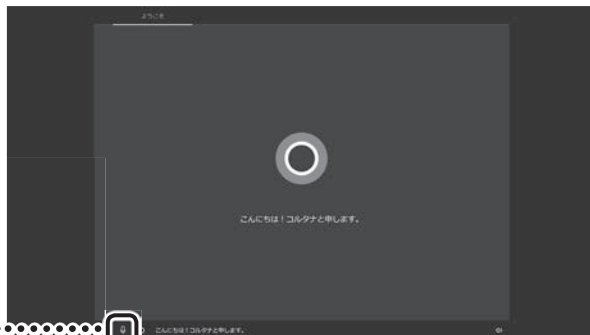
セットアップ中にマウスを動かしてもマウスカースルが表示されない場合は、本体の電源スイッチを軽く押して、画面が表示されなくなったら、再度電源スイッチを押してください。

！重要 画面に何も表示されない場合

セットアップ中、しばらく操作をしないと自動的に省電力状態になり、画面が暗くなります。キーボードの[Shift]を押すか、マウスを操作してください。それでも画面に何も表示されない場合は、本体の電源スイッチを軽く押してください。

しばらくするとコルタナの音声ガイダンスが流れます。

コルタナの機能により、マイクが内蔵されているモデルでは、音声入力で操作することができますが、周囲の音に反応し自動的に設定が適用され、次画面に進んでしまうことがあります。その際には、画面左上の「←」をクリックし、前の画面に戻ってから、再度設定してください。音声ガイダンスや音声入力が必要ない場合は、ここをクリックして音声モードをオフにしてください。



1 「今はスキップ」をクリックする

！重要

- インターネットにはセットアップ後に接続します。
- この画面が表示されない場合は、手順2に進んでください。



2 ライセンス条項をご確認のうえ、「同意」をクリックする



3

… 半角英数字(a～z、A～Z、0～9)でユーザー名を入力する

入力してはいけない文字列

次の文字列は、パソコンのシステムで使われているため、入力しないでください。

CON、PRN、AUX、CLOCK \$、NUL、COM1～COM9、LPT1～LPT9、NONE

「Microsoft アカウントでサインイン」の画面が表示された場合

「オフライン アカウント」をクリックし、表示された画面で「いいえ」をクリックしてください。手順3の画面が表示されます。



4

… 入力したユーザー名を次の欄に書きこむ

ユーザー名▼

ユーザー名は必ず控えてください

セットアップ作業をやりなおす(再セットアップする)など、パソコンのトラブルを解決する際に必要になる場合があります。

5

… 「次へ」をクリックする ……………

6

… パスワードを入力する ……………

パスワードは半角で8文字以上を、大文字、小文字、数字、記号を組み合わせで入力してください。



7

… 「次へ」をクリックする ……………

8

手順6で入力したパスワードと同じものをもう一度入力する

9

「次へ」をクリックする



10

「セキュリティの質問 (1/3)」をクリックして、質問を選択する



11

「セキュリティの質問 (1/3)」で選択した質問の答えを入力する

12

「次へ」をクリックする



13

「セキュリティの質問 (2/3)」をクリックして、質問を選択する



14... 「セキュリティの質問
(2/3)」で選択した質問の
答えを入力する

15... 「次へ」をクリックする



16... 「セキュリティの質問
(3/3)」をクリックして、
質問を選択する



17... 「セキュリティの質問
(3/3)」で選択した質問
の答えを入力する

18... 「次へ」をクリックする



19... 「はい」をクリックする



！重要

- パソコンをインターネットに接続している場合、お使いのモデルやパソコンの状態などによってはセットアップの完了後に「お使いのPCには、適用可能な更新プログラムがあります」などの画面が表示されることがありますが、ここでは、「今は実行しない」をクリックし、更新プログラムを適用しないことをおすすめします。更新プログラムは、セットアップ完了後にWindows Update (p.53)により、自動的に適用されます。
- 「更新」をクリックした場合は、更新プログラムの適用が始まります。お使いのモデルやパソコンの状態などによっては完了までにたいへん時間がかかる場合(1時間以上)がありますが、完了するまで電源を切らないでください。



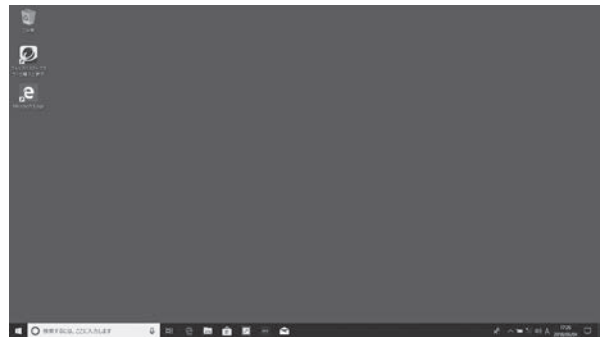
画面はモデルやパソコンの状態などによって異なります。

デスクトップが表示されたら、Windowsのセットアップは完了です。

画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

！重要

デスクトップが表示されるまで、時間がかかる場合がありますが、電源を切らずにそのままお待ちください。



画面はモデルによって異なります。

セットアップの画面が表示されないときは

はじめて本機の電源を入れたときに、「Press F2 to Enter BIOS Setup」と表示された場合は、次の手順にしたがってください。

項目の移動や設定値の変更については

BIOSセットアップユーティリティの画面の右欄に、記載されています。

1... [F2]を押す

BIOS(バイオス)セットアップユーティリティが表示されます。

「Load Previous Values?」と表示された場合は、[Esc]を押してください。

2... [↑][↓]で「System Time & Date」を選択し、[Enter]を押す

3... [+]、[-]で時間(24時間形式)を設定し[Enter]を押す

時刻の値は数字キーでも入力できます。

4... [Tab]や[↓][↑]で項目を移動し、同様に分、秒、月、日、年(西暦)を設定する

5... [Esc]を押す

6... [←][→]で「Exit」を選択する

7... [↑][↓]で「OS Optimized Defaults」を選択し、[Enter]を押す

8... [↑][↓]で「Enabled」を選択し、[Enter]を押す

9... 確認の画面が表示された場合は、[←][→]で「Yes」を選択し、[Enter]を押す

確認の画面が表示されない場合は、手順10に進んでください。

10... [F9]を押す

11... 表示された画面で「Yes」を選択し、[Enter]を押す

BIOSセットアップユーティリティが表示されます。

12... [F10]を押す

13... 表示された画面で「Yes」を選択し、[Enter]を押す
BIOSセットアップユーティリティが終了し、Windowsが自動的に再起動します。

この後の操作について

この後、インターネットに接続して、次の設定や操作をおこないます。

この後の操作について

- ・ ネットワーク設定をおこなう

 [参照](#) 「セットアップ後の設定」(p.45)



- ・ Microsoft アカウントを取得する

 [参照](#) 「セットアップ後の設定」(p.45)



- ・ お客様登録をおこなう

 [参照](#) 「お客様登録」(p.55)

- ・ Officeのライセンス認証をおこなう

 [参照](#) 「Officeモデルをご購入いただいたお客様へ」(p.54)



- ・ パソコンの画面でマニュアルを見る

 [参照](#) 「マニュアルガイド」(p.56)

- ・ パソコンを終了する

 [参照](#) 「パソコンの電源を切る」(p.53)

重要 再セットアップメディアを作成してください

パソコンがどうしても起動しないなどの万が一のときに備えて、購入時の状態に戻すための再セットアップメディアを作成しておくことを強くおすすめします。

 [参照](#) 「再セットアップメディアを作成する」(p.57)

ライセンス認証についてのメッセージが表示されたら

Windowsのライセンス認証についてのメッセージが表示された場合は、画面の指示にしたがってください。ライセンス認証はインターネットに接続することにより自動でおこなわれます。

 **注意** ライセンス認証をおこなわないと、Windowsのライセンス認証についてのメッセージがデスクトップに表示されます。

セットアップ後の設定

ここではセットアップ後に、ネットワーク設定をおこない、インターネットに接続した後で、Microsoft アカウントを設定する手順を説明します。

セットアップ後にネットワーク設定をおこなう

ここでは、セットアップ後のネットワーク設定手順を説明します。

設定の前に、「インターネットへ接続する準備」をご覧になり、ネットワーク機器の準備やパソコンとの接続をおこなってください。

●有線LANで接続する場合

ネットワーク機器に添付の説明書や、プロバイダ、回線事業者の説明書などをご覧になり、ネットワーク機器やパソコンの設定をおこなってください。

設定後、インターネットに接続するなどして、正常につながることを確認してください。

有線LANを使ってインターネットに接続する場合  「 (スタート)」-「LAVIEマニュアル」-「機能を知る」-「ネットワーク」-「LANについて」

●ワイヤレスLANで接続する場合

ワイヤレスLANモデルでは、次の手順でワイヤレスLANルータとパソコンをワイヤレスで接続してください。

1 ●●● ワイヤレスLANが利用可能..... であることを確かめる



:利用可能



:利用不可

利用不可となっている場合には  「 (スタート)」-「LAVIEマニュアル」-「機能を知る」-「ネットワーク」-「ワイヤレスLAN機能のオン/オフ」

機内モードとは

航空機内で使用できるように、Wi-Fi、Bluetooth (搭載モデルのみ)などのワイヤレス通信をすべてオフにするモードです。



2 ●●● ワイヤレスLANのアイコン..... をクリックする

3

表示されているネットワーク名の中から接続したいネットワークを選択する

接続したいネットワークとは

あらかじめ用意したワイヤレスLANのネットワーク名 (SSID) のことです。



4

「自動的に接続」設定になっていることを確認する



5

「接続」をクリックする



6

ネットワーク セキュリティ キーを入力する

ネットワーク セキュリティ キーについて

ここで入力するネットワーク セキュリティ キーは、「セキュリティキー」「暗号化キー」「暗号キー」「ネットワークキー」「WEPキー」「WPAキー」などと呼ばれている場合があります。



7

「次へ」をクリックする



8

「はい」をクリックする

- ここでは「はい」を選んで先にすすみます。
外出先で公衆無線LANに接続する際などは、必要に応じて変更してください。
- この画面が表示されない場合は、手順9に進んでください。



9

「接続済み」と表示されて

いることを確認する

これでネットワーク接続は完了です。



接続が完了したら、ネットワーク機器に添付の説明書や、プロバイダ、回線事業者の説明書などをご覧ください。
ネットワーク機器やパソコンの設定をおこなってください。

設定後、インターネットに接続するなどして、正常につながることを確認してください。

Windowsを使用するのに必要なアカウントについて

Windows 10ではパソコンとインターネットのサービスが密接につながっています。

Microsoft アカウントでサインインすることで、パソコンとこれらのインターネットのサービスを簡単にたぎ利用することができます。

また、Microsoft アカウントでサインインしていない場合、パソコンは使えますが、Windowsの一部の機能を使用することができません。



重要 Microsoft アカウントにはメールアドレスをアカウント名として登録します

Microsoft アカウントを取得されていないかたは、これからおこなう設定で新規に取得してください。現在使用しているメールアドレスも使用可能ですが、新規に取得することをおすすめします。

Windows Live IDをお持ちの場合は、Microsoft アカウントとして使えます。

Microsoft アカウント取得に必要な情報

Microsoft アカウントを取得する場合、次の情報を入力します。

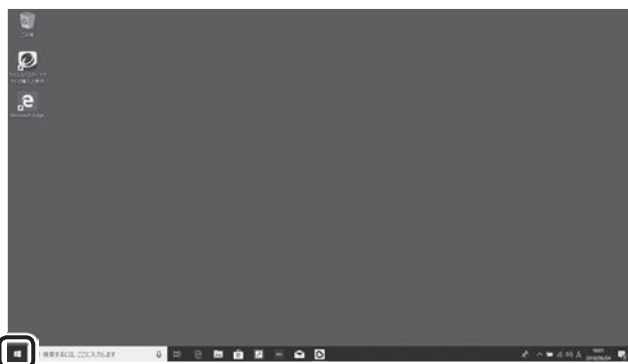
- ・ アカウント(新しいメールアドレス)
- ・ 電話番号(または連絡用のメールアドレス)

セットアップ後にMicrosoft アカウントを取得する

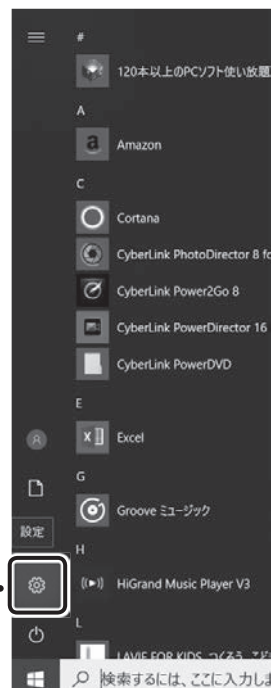
Microsoft アカウントを作成しなくても(ローカル アカウントのみでも)パソコンは使えますが、クラウド接続やストア利用、ファイル共有、同期などWindows 10ならではの機能や使い方が制限されてしまいます。ここでは、ローカル アカウントでサインインしている状態からマイクロソフト社の無料メールアドレスを新規に作成し、Microsoft アカウントでサインインしなおす手順を説明します。

Microsoft アカウントは、マイクロソフト社の提供する無料のメールアドレスを使うと便利です。ふだん使っているメールアドレスを使うこともできます。

1... 「 (スタート)」を
クリックする



2... 「 (設定)」をクリック
する



3

「アカウント」をクリック
する



4

「ユーザーの情報」を
クリックする

5

「Microsoftアカウント
でのサインインに切り替
える」をクリックする



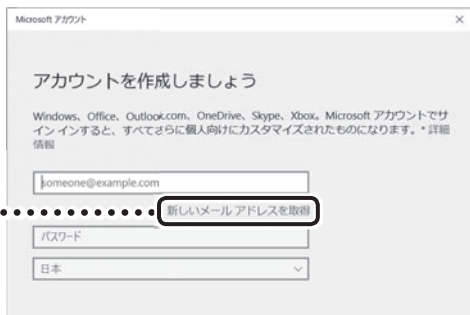
6

「作成しましょう!」を
クリックする



7

「新しいメール アドレス
を取得」をクリックする



8

Microsoft アカウントとして使用する任意のメールアドレスを入力する

ここで取得したメールアドレスを、Microsoft アカウントとして使用します。入力可能な文字は、半角英数字と.(ピリオド)、-(ハイフン)、_(下線)です。

9

パスワードを入力する

Microsoft アカウント用のパスワードを新しく入力します。半角で8文字以上を、大文字、小文字、数字、記号を組み合わせで入力してください。

10

「日本」を選ぶ

11

「次へ」をクリックする

12

セキュリティ情報を入力する

！重要 セキュリティ情報とは

パソコンを安全に保つためや、パスワードを忘れてしまったときなどのため、次のいずれかの個人情報を入力する必要があります。

- 電話番号(-(ハイフン)を省略)
- 連絡用のメールアドレス(Microsoft アカウントとして取得したものとは別のもの)

・セキュリティ情報としてメールアドレスを使用する場合は、「代わりに連絡用メールアドレスを追加」をクリックし、メールアドレスを入力する画面に切り替えてください。

・メールアドレスを入力する画面で「代わりに電話番号を追加」をクリックすると、電話番号を入力する画面に戻ります。

13

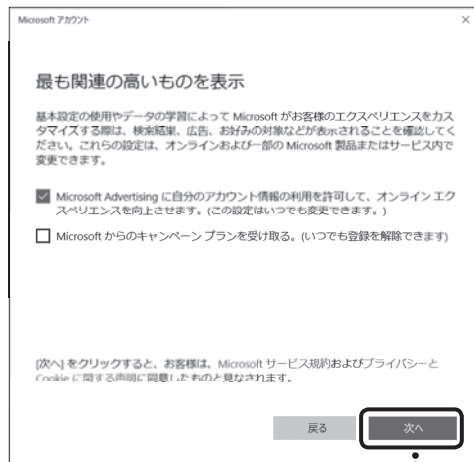
「次へ」をクリックする

14・・・「次へ」をクリックする・・・



重要

「お客様のIDの確認にご協力ください」と表示された場合は、画面の指示にしたがってください。



15・・・ セットアップで設定した オフライン アカウントの パスワードを入力する

16・・・「次へ」をクリックする・・・



17・・・「次へ」をクリックする・・・



重要

この画面が表示されない場合、設定は完了です。



18... 「PIN のセットアップ」で 「キャンセル」をクリック する



19... 「後で PIN を設定する」…… をクリックする

後でPINの設定をする場合

「 (スタート)」-「 (設定)」の「アカウント」-「サインイン オプション」からおこなってください。



Microsoft アカウント登録とサインインが完了します。

このパソコンを最新の 状態にする

LAVIEアップデート

「LAVIEアップデート」は、パソコンを快適にお使いいただくために、NECが提供する更新プログラムをインターネット上で自動的に確認し、必要に応じてアップデートをおこなうためのサービスです。ご利用になるには、インターネット接続が必要です。

！重要

セットアップ時に「LAVIEアップデートなどNECのサービス・サポートの設定を有効にする」のチェックを外した場合は、デスクトップに表示される「はじめの設定」から「更新プログラム確認」を適用してください。

「LAVIEアップデート」について  「LAVIEアプリナビ」-「このパソコンのマニュアル」-「安心・快適に使う」-「パソコンを最新の状態にする方法」-「LAVIEアップデートを使って更新する」

Windows Updateについて

このパソコンのWindowsの状態などをチェックし、更新プログラムを無料配布するMicrosoftのサポート機能です。ご購入時の状態では、Windowsの更新プログラムの自動更新機能が有効に設定されています。インターネット経由でWindowsを最新の状態にし、ウイルスや不正アクセスに備えることができます。

パソコンを最新に保つには  「LAVIEアプリナビ」-「このパソコンのマニュアル」-「安心・快適に使う」-「パソコンを最新の状態にする方法」-「Windows Updateを使って更新する」

パソコンの電源を切る ときは

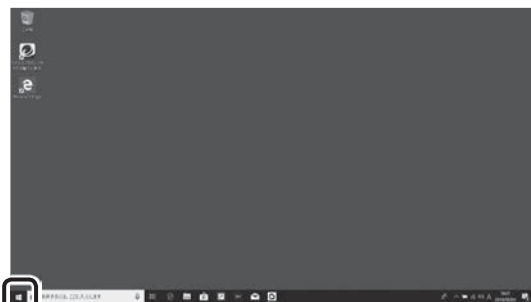
セットアップが完了したら一段落です。いったんパソコンの電源を切ることもできます。電源を切るときは、次の手順でおこなってください。

！重要

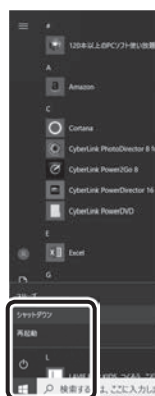
パソコン本体の電源スイッチを押し続けて無理に電源を切ると故障の原因となることがあります。

パソコンの電源を切る

1 「 (スタート)」をクリックする



2 「 (電源)」-「シャットダウン」をクリックする



画面が暗くなり、電源ランプが消灯します。

ロック画面が表示されているときは、ロック画面をクリックしてサインインの画面を表示してから、画面右下のをクリックしてください。

！重要

Windows Update、ドライバやアプリのインストール後に再起動が必要な場合は、メッセージにしたがって「再起動」を必ず実行してください。

ご使用時の注意

Officeモデルを ご購入いただいたお客様へ

WordやExcelなど「Microsoft Office」のアプリをはじめて使用するときは、「Microsoft Office」のライセンス認証が必要となります。

ここでは、Officeモデルに搭載されている「Office Home & Business 2016」または「Office Personal 2016」を「Microsoft Office」として説明しています。

❗ 重要 ライセンス認証について

- Windowsのセットアップが終わったら、必ずMicrosoft Officeのライセンス認証をおこなってください。ライセンス認証にはプロダクト キーの入力が必要です。
- Microsoft Officeのプロダクト キーの入力には、インターネットへの接続とMicrosoft アカウントが必要です。まだの場合は「セットアップ後にMicrosoft アカウントを取得する」(p.48)をご覧ください、Microsoft アカウントを取得してください。

❗ 重要 プロダクト キーについて

プロダクト キーは、添付の「Microsoft Office」のカードに記載されています。入力の際は、カードをお手元にご用意ください。

プロダクト キーの入力について

「Microsoft Office」に含まれるアプリ(Word、Excelなど)のいずれかひとつをはじめて起動するときに、プロダクト キーを入力します。

❗ 重要

- 入力手順は、マイクロソフト社によるアップデートなどで変更される場合があります。その場合は、画面の手順にしたがって入力をおこなってください。プロダクト キーの入力手順がわからない場合は、「アプリについて問い合わせる」(p.75)をご覧ください、マイクロソフト社のサポート窓口にお問い合わせください。

- プロダクト キーを入力しない場合、はじめて起動してから5日が過ぎると、使用できる機能が制限されます。
- ライセンス認証が完了すると、ほかのOfficeアプリで再度おこなう必要はありません。

1 「プロダクト キーを入力します」と表示された画面でプロダクト キー(25文字の英数字)を入力する



プロダクト キーを入力すると、画面に、次の手順に進むためのボタンが表示されます。

画面はモデルによって異なります。

2 画面に表示されたボタンをクリックする

以降は、画面の指示にしたがって、セットアップをおこなってください。

Microsoft アカウントの入力が必要な場合は、指示にしたがって、必要な情報を入力してください。

Office 365の購入についての画面が表示された場合は「後で通知する」をクリックしてください。

これでOfficeのアプリが使用できるようになります。

❗ 重要 カードは大切に保管してください

再セットアップした場合は、プロダクト キー入力も再度必要となります。「Microsoft Office」のカードは大切に保管してください。

お客様登録

デスクトップに表示されている「はじめの設定」の「個別設定」をクリックして、「お客様登録」をクリックし、「設定する」をクリックします。その後、表示された画面で、画面の案内にしたがってお客様登録をしてください。

直接、NEC LAVIE公式サイトのマイページ
(<http://121ware.com/my/>)で登録することも
できます。

お客様登録の登録方法や、登録のメリットについて
 参照 「お客様登録のお願い」(p.73)

この後の進め方

マニュアルガイド

●ユーザーズマニュアル

『ユーザーズマニュアル』は、NEC LAVIE公式サイト「電子マニュアルビューア」に掲載されています。

インターネットに接続できるかたは、次のURLから直接閲覧することができます。

(http://121ware.com/e-manual/m/nx/lv/201810/pdf/um/v1/mst/853_811190_293_a.pdf)

次のような情報が必要なときにご覧ください。

- ・ 再セットアップメディアの詳細情報
- ・ トラブルが起きたときの解決方法
- ・ パソコンのお手入れ方法

●LAVIEアプリナビ/LAVIEマニュアル

パソコンの画面で見るマニュアルです。添付されているアプリの紹介などが掲載されています。また、画面上部の「このパソコンのマニュアル」で、LAVIEマニュアルを表示できます。



※ お使いのモデルにより、画面が異なる場合があります。

NEC LAVIE公式サイト

インターネットに接続できるかたは、NEC LAVIE公式サイト「サービス&サポート」コーナー(<http://121ware.com/support/>)でトラブルの解決情報を入手することもできます。

再セットアップについて

頻繁にエラーやフリーズが発生したり、動作が極端に遅くなるなど、Windowsの状態が良くない場合に、パソコンを購入時の状態や初期状態に戻すことができます。

！重要

パソコンを購入時の状態に戻すには、再セットアップメディアが必要です。再セットアップメディアの作成方法については「再セットアップメディアを作成する」(p.57)をご覧ください。

！重要 必要なデータはバックアップを

再セットアップをおこなうと、パソコンのデータや設定が消えてしまいます。作業を始める前に、必要なデータのバックアップや設定の控えを取ってください。

！重要 再セットアップ中の注意

- ハードディスクの空き領域が不足していると、再セットアップができない場合があります。「困ったときには」の「再セットアップできない」(p.73)をご覧くださいのうえ、必要な対処をおこなってください。
- 外付けのハードディスクなどを接続したまま再セットアップをおこなうと、ハードディスク内のデータが削除される場合があります。
- 通常、再セットアップをする場合は、市販の周辺機器をすべて取り外してください。
- 故障の原因となりますので、再セットアップ中は絶対に電源を切らないでください。
ご利用のモデルや再セットアップで選択するオプション、パソコンの状態などにより、再セットアップに長い時間がかかる場合があります。「このPCを初期状態に戻しています(〇〇%)」と表示された状態が長く続いても故障ではありません。

「再セットアップメディア」の再セットアップ以外の使用方法については『ユーザーズマニュアル』の「第2章 再セットアップ」をご覧ください。

再セットアップメディアを作成する

再セットアップメディアとは

次のような場合にパソコンを購入時の状態に戻すには、「再セットアップメディア」が必要になります。

- ・ハードディスクのデータを消去する場合
- ・Windowsを購入時の状態に戻す場合
- ・Windowsがまったく起動しない場合
- ・「おてがるバックアップ」で「パソコン全体」、「ディスク、またはパーティション」をバックアップしたディスクなどを利用して、ハードディスクを復元する場合

再セットアップメディアは、「再セットアップメディア作成ツール」を使って、DVD-RなどのディスクやUSBメモリーに作成します。

万が一のときに備えて、パソコンが正常に動作しているときに、再セットアップメディアを作成しておくことを強くおすすめします。

なお、作成できる再セットアップメディアは、ディスクやUSBメモリーにかかわらず1部のみです。作成した再セットアップメディアは大切に保管してください。

再セットアップメディア作成後は、ハードディスクの空き領域が増えます。

再セットアップメディア作成の準備

このパソコンに入っている「再セットアップメディア作成ツール」を使って、再セットアップメディアを作成します。

再セットアップメディアの作成には、ディスクの場合2～3時間程度、USBメモリーなどの場合20～30分程度かかります(モデルやその他の条件によって時間は異なります)。

！重要

再セットアップメディアは、ご購入時の製品構成以外では、作成できないことがあります。

未使用のディスク(DVD-R)またはUSBメモリーを準備する

再セットアップメディアの作成には、DVD-RやBD-R、またはUSBメモリーが必要です。

●ディスクを使う際の注意

※ブルーレイディスク(BD-R)を使用できるのは、ブルーレイディスクドライブモデルのみです。

必要な枚数は、お使いのモデルによって異なります。「再セットアップメディアを作成する」の手順2(p.59)で画面に表示される枚数を確認してください。作成にはDVD1枚につき最大約100分かかります。

- ・必ず次の容量のディスクを用意してください。

DVD-Rディスクの場合:4.7Gバイトのもの

DVD-R(2層)ディスクの場合:8.5Gバイトのもの

BD-Rディスクの場合:25Gバイトのもの

BD-R(2層)ディスクの場合:50Gバイトのもの

- ・次のディスクは使用できません。

CD-R、DVD+R、CD-RW、DVD-RW、DVD+RW、DVD-RAM、BD-RE、BD-R XL、BD-RE XL

●USBメモリーを使う際の注意

- ・USBメモリーは、容量が32Gバイトのものを推奨します。FAT32形式でフォーマットして使用してください。USBメモリーをFAT32形式でフォーマットするには、NEC LAVIE公式サイト「サービス&サポート」に記載の手順(<http://121ware.com/qasearch/1007/app/servlet/qadoc?QID=017840>)で、「ファイルシステム」の項目で「FAT32」を選択しフォーマットします。
- ・モデルにより16GBのUSBメモリーで作成可能な場合があります。作成可能なUSBメモリーの容量は、再セットアップメディア作成ツールの画面上に表示される容量をご確認ください。
- ・再セットアップメディアを複数のUSBメモリーに分割して書き出すことはできません。

再セットアップメディアの販売について

各機種用の再セットアップメディア(共通再セットアップ用メディア)を販売しています。お買い求めの際は、メディアオーダーセンターのホームページをご覧ください。

<https://biz.ssnet.co.jp/nx-media/>

市販の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す

市販の周辺機器をすべて取り外してください。

作成の手順を始める前に

作成の手順を始める前に次の操作をおこなってください。

・スクリーンセーバーが起動しないようにする

次の手順で設定を変更します。

- ①「 (スタート)」-「 (設定)」をクリックする
- ②「個人用設定」をクリックする
- ③「ロック画面」をクリックする
- ④「スクリーン セーバー設定」をクリックする
- ⑤「スクリーン セーバー」で「(なし)」を選び「OK」をクリックする

・インフォボードをサイネージモードで起動しないようにする

ガジェットモード(デスクトップ上の右上にウィンドウ状態で表示されている状態)の場合、次の手順で設定を変更します。

- ① インフォボードの右下にある「 (設定)」をクリックする
- ② 「サイネージモード設定」をクリックする
- ③ 「自動起動を利用する」を「オフ」にする
サイネージモード(全画面で表示されている状態)の場合は、画面右上にある「 (設定)」をクリックして、「その他の設定」をクリックするとガジェットモードの設定画面が表示されますので上記②、③の手順で設定を変更してください。

・自動再生機能が動作しないようにする

次の手順で設定を変更します。

- ①「 (スタート)」-「 (設定)」をクリックする
- ②「デバイス」をクリックする
- ③「自動再生」をクリックする
- ④「すべてのメディアとデバイスで自動再生を使う」を「オフ」にする

・省電力機能が動作しないようにする

次の手順で設定を変更します。

- ①「 (スタート)」-「 (設定)」をクリックする
- ②「システム」をクリックする
- ③「電源とスリープ」をクリックする
- ④「画面」と「スリープ」で「なし」を選ぶ

・起動中のアプリをすべて終了する(ウイルス対策アプリなどを含む)

終了方法は、それぞれのアプリのヘルプなどをご覧ください。

！重要

再セットアップメディアの作成中は、省電力状態にしたり再起動したりしないでください。また、サインアウト、ユーザーの切り換え、ロックなどの操作をしないでください。

再セットアップメディアの作成

！とくに重要

手順の途中で「ユーザー アカウント制御」画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。

！重要

作成できる再セットアップメディアは、ディスクやUSBメモリーにかかわらず、1部のみです。一度作成している場合は、メッセージが表示され、再セットアップメディアを作成できません。

再セットアップメディアを作成する

操作の前に、インターネットの通信回線との接続に使っているLANケーブルを取り外してください。ワイヤレスLANを使っているときは、ワイヤレスLAN機能をオフにしてください。

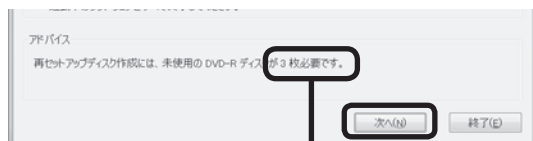
ワイヤレスLAN機能のオフについて 参照
「LAVIEアプリナビ」-「このパソコンのマニュアル」-「機能を知る」-「ネットワーク」-「ワイヤレスLAN機能のオン/オフ」

- 1 「 (スタート)」-「再セットアップメディア作成ツール」のアイコンを右クリックし、「その他」-「管理者として実行」をクリックする

2 メディアの種類を選び、「次へ」をクリックする

DVD-Rなどのメディアを選んだ場合、再セットアップメディアの作成に必要なディスクの枚数が表示されます。

必要な枚数は、お使いのモデルによって異なります。



ディスクの種類を
選ぶと、必要な枚数が
ここに表示される

DVD-RやDVD-R(2層)の場合、必要なディスクの枚数が「×～×枚」というように表示される場合があります。最初のディスクを作成した時点で必要な枚数が確定します。

3 DVD-Rなどのメディアを選んだ場合は、書き込み速度などの設定内容を確認して、「次へ」をクリックする

一部のディスクの書き込みに失敗した場合などは、この画面で「作成開始ディスク」を選ぶと、途中から作成するように指定することもできます。

「USBメモリー」を選んだ場合はこの画面は表示されません。次の手順に進んでください。

！重要

- 「書き込み速度」は、通常は「最速」を選んでください。光学ドライブと用意したディスクの組み合わせで使用可能な最高速度で書き込みます。
- 書き込みに失敗した場合は、「書き込み速度」を「中速」または「低速」にして、再度作成してください。

4 用意したUSBメモリーまたはディスクをセットする

「USBメモリー」を選んだ場合、再セットアップメディアの作成に必要なUSBメモリーの容量が表示されます。

DVD-Rなどのメディアを選んだ場合は、ディスクが認識されるまで10秒程度待ってから次の手順に進んでください。

！重要

- 再セットアップメディアを複数のUSBメモリーに分割して書き出すことはできません。
- USBメモリーの中には、実際に使用できる容量が表示サイズ以下場合があります。この場合は、再セットアップメディアを作成することはできません。

5 表示されたメッセージを確認して、「作成開始」をクリックする

「USBメモリー」を選んだ場合は、この後は画面の指示にしたがって操作してください。

作成完了のメッセージが表示されたら、「作成完了」をクリックしてください。

作成が完了したら、USBメモリーを取り外します。DVD-Rなどのメディアを選んだ場合は、1枚目のディスクへの書き込みが始まります。書き込みにはしばらく時間がかかります。そのままお待ちください。

書き込みが完了すると、自動的にディスクが排出され、1枚目のディスクが作成されたことを知らせるメッセージが表示されます。

6 「OK」をクリックする

作成する枚数が1枚のみの場合はこの画面が表示されません。手順7に進んでください。

7 ディスクを取り出し、ディスクの種類と何枚目のディスクかわかるように記入する (例:再セットアップメディア 1枚目)

複数枚作成される場合、続けて、次のディスクをセットしてください。最後のディスクへの書き込みが終わるまで、同じ操作を繰り返します。

作成完了のメッセージが表示されたら、「作成完了」をクリックしてください。

！重要

- 作成した再セットアップメディアは、紛失・破損しないように大切に保管してください。
- 再セットアップメディアを作成したあとは、「再セットアップメディア作成の準備」で変更した設定を元に戻し、停止したアプリを起動しなおしてください。特にウイルス対策アプリは、必ず起動してください。インフォボードのサイネージモード設定を元に戻すには、インフォボードの右下にある「 (設定)」をクリックし、「サイネージモード設定」の「自動起動を利用する」を「オン」にしてください。

回復ドライブを作成する

回復ドライブとは

NECでは「再セットアップメディア」の作成をおすすめています。 「再セットアップメディア」は1部しか作成できないため、紛失などに備えて、「回復ドライブ」を作成する方法があります。

回復ドライブは、USBメモリーに作成します。

再セットアップメディアと回復ドライブの違い

再セットアップメディアと回復ドライブの主な違いは次の通りです。

	再セットアップメディア	回復ドライブ
媒体	USBメモリー DVD-R/BD-R	USBメモリー
作成回数	1回限り	何度でも可能
ハードディスク容量	作成後、増える	変更なし
再セットアップ後の状態	購入時の状態	Windowsの更新プログラムが適用された最新の状態

回復ドライブ作成の準備

回復ドライブの作成には、1～2時間程度かかります(モデルやその他の条件によって時間は異なります)。

！とくに重要

回復ドライブを作成する前に、再セットアップメディアを作成してください。回復ドライブの作成が開始できなかったり、作成が途中で失敗したり、作成した回復ドライブが正常に動作しない場合があります。

！重要

回復ドライブは、ご購入時の製品構成以外では、作成できないことがあります。

USBメモリーを準備する

- 回復ドライブの作成には、USBメモリーが必要です。使用するUSBメモリーの容量は「回復ドライブの作成」の画面に表示されます。画面の指示にしたがって、ご用意ください。
- 回復ドライブを作成すると、USBメモリーのデータはすべて削除されます。
- 回復ドライブを複数のUSBメモリーに分割して書き出すことはできません。

市販の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す

市販の周辺機器をすべて取り外してください。

作成の手順を始める前に

作成の手順を始める前に、「再セットアップメディアを作成する」の「再セットアップメディア作成の準備」-「作成の手順を始める前に」(p.58)の操作をおこなってください。

！重要

回復ドライブの作成中は、省電力状態にしたり再起動したりしないでください。また、サインアウト、ユーザーの切り換え、ロックなどの操作をしないでください。

回復ドライブの作成

！とくに重要

手順の途中で「ユーザー アカウント制御」画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。

回復ドライブを作成する

操作の前に、インターネットの通信回線との接続に使っているLANケーブルを取り外してください。ワイヤレスLANを使っているときは、操作の前にワイヤレスLAN機能をオフにしてください。

ワイヤレスLAN機能のオフについて  [参照](#) 「LAVIE アプリナビ」-「このパソコンのマニュアル」-「機能を知る」-「ネットワーク」-「ワイヤレスLAN機能のオン/オフ」

- 1  (スタート)-「Windows システム ツール」-「コントロール パネル」をクリックする

- 2 「システムとセキュリティ」をクリックする
- 3 「セキュリティとメンテナンス」をクリックする
- 4 「回復」をクリックする
- 5 「回復ドライブの作成」をクリックする
- 6 「システム ファイルを回復ドライブにバックアップします。」にチェックがついていることを確認して「次へ」をクリックする
- 7 「USB フラッシュ ドライブの接続」と表示されたら、USBメモリーをパソコンにセットする

！重要

写真や動画に関するアプリ、「自動再生」画面、「ディスクの書き込み」画面などが表示された場合は、アプリを終了したり、「自動再生」画面や「ディスクの書き込み」画面を閉じてください。

！重要

- 回復ドライブを複数のUSBメモリーに分割して書き出すことはできません。
- 回復ドライブを作成する際は、実際に利用可能な容量が、画面に表示された容量以上のUSBメモリーが必要です。USBメモリーの中には、実際に使用できる容量が表示サイズ以下場合があります。この場合は、回復ドライブを作成することはできません。

- 8 「USB フラッシュ ドライブの選択」と表示されたら、セットしたUSBメモリーが選択されていることを確認して、「次へ」をクリックする
- 9 「回復ドライブの作成」と表示されたら、内容を確認し、「作成」をクリックする
- 10 「回復ドライブの準備ができました」と表示されたら、「完了」をクリックする
- 11 USBメモリーを取り外す

これで回復ドライブの作成は完了です。

！重要

- 作成した回復ドライブは、紛失・破損しないように大切に保管してください。
 - 回復ドライブを作成したあとは、「回復ドライブ作成の準備」で変更した設定を元に戻し、停止したアプリを起動しなおしてください。特にウイルス対策アプリは、必ず起動してください。
- インフォボードのサイネージモード設定を元に戻すには、インフォボードの右下にある「 (設定)」をクリックし、「サイネージモード設定」の「自動起動を利用する」を「オン」にしてください。

再セットアップメディアを使って 再セットアップする

ここでは、作成した再セットアップメディアを使って、パソコンを購入時の状態に戻す方法を説明しています。

再セットアップの準備をおこなう

！重要 バックアップを取ったデータの確認について
この方法で再セットアップをおこなうと、設定によっては、ハードディスクのデータがすべて失われます。操作を始める前に、外部のディスクなどに大切なデータのバックアップを取ってください。

再セットアップの前に、次の操作をおこなってください。

①必要なものを準備する

- ・「Office Personal 2016」または「Office Home & Business 2016」のプロダクト キー（Office モデルのみ）*
※プロダクトキーは「Office Personal 2016」または「Office Home & Business 2016」のカードに記載されています。
- ・セットアップマニュアル（このマニュアル）

そのほか、このパソコンを購入後に自分でインストールしたアプリに必要なCD-ROMなどを準備してください。

②バックアップを取ったデータの確認

再セットアップをおこなうと、ハードディスクのデータがすべて失われます。操作を始める前に、外部のディスクなどに大切なデータのバックアップを取ってください。

③初回セットアップで使用した次の情報を控える

- ・ Microsoft アカウントの場合
 - Microsoft アカウントのメールアドレスとパスワード
 - ワイヤレスLANのネットワーク名（SSID）とネットワーク セキュリティ キー
- ・ ローカル アカウントの場合
 - ユーザー名とパスワード

！重要

- 再セットアップ後にバックアップしたデータを復元する際、ユーザー アカウントが一致しないとデータが復元できなくなります。
- 家族など、このパソコンを複数のユーザーで共有している場合、それらのユーザー アカウントも一緒に控えておくことをおすすめします。
- ユーザー アカウントを控えるときは、「大文字と小文字の区別」に注意してください。

初回セットアップ時にローカル アカウントでセットアップした後、Microsoft アカウントを取得した場合は、新たに取得したMicrosoft アカウントでセットアップすることもできます。

④インターネットの設定を控える

インターネットの設定も初期化されるため、次の項目を控えてください。プロバイダの会員証に情報が書かれている場合は、会員証を準備してください。

- ・ ユーザーID
- ・ パスワード
- ・ 電子メールアドレス
- ・ メールパスワード
- ・ プライマリDNS
- ・ セカンダリDNS
- ・ メールサーバー
- ・ ニュースサーバー

また、必要に応じてワイヤレスLANの設定を控えてください。

⑤BIOS（バイオス）の設定を初期値に戻す：初期値を変更している場合のみ

BIOS（バイオス）の設定を変更している場合は、BIOSセットアップユーティリティを起動して、変更した内容をメモしてから、設定を初期値に戻してください。この作業は、BIOSの設定を変更していない場合は必要ありません。

手順について詳しくは「困ったときには」の「BIOSの設定を変更後、Windowsが起動しなくなった」（p.71）をご覧ください。また、ハードディスクを起動する順番を変更している場合はご購入時の状態に戻してください。

BIOSセットアップユーティリティについて  参照
「LAVIEアプリナビ」-「このパソコンのマニュアル」-「機能を知る」-「BIOS（バイオス）」-「ハードウェア環境の設定」

⑥ 市販の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す

市販の周辺機器をすべて取り外し、『セットアップマニュアル』で取り付けた機器のみ接続している状態にしてください。

メモリスロットなどにもメディアがセットされていないか確認してください。セットされている場合は、すべて取り出してください。

再セットアップメディアを使った再セットアップ手順

！重要

- 再セットアップを始めたら、手順どおり最後まで操作してください。中断したときは、最初からやりなおしてください。
- 通常、再セットアップをする場合は、市販の周辺機器をすべて取り外してください。
- インテル®Optane™メモリ対応モデルをご利用の場合は、インテル®Optane™メモリ・テクノロジーを無効にしてください。設定方法については「LAVIE アプリナビ」-「このパソコンのマニュアル」-「機能を知る」-「コネクタ・入出力端子と内部メモリの増設」-「インテル®Optane™メモリについて(詳細)」-「インテル®Optane™メモリ・テクノロジーを無効にする」をご覧ください。ただし、「おてがるバックアップ」を使用して、パソコン全体を復元する場合は、無効にする必要はありません。

1 作成した再セットアップメディアを用意する

2 「再セットアップの準備をおこなう」(p.62)の①～⑥をおこなう

3 パソコンに再セットアップメディアをセットする

写真や動画に関するアプリ、「自動再生」画面などが表示された場合は、アプリを終了したり、「自動再生」画面を閉じてください。

4 パソコンを再起動する

5 NECロゴ画面が表示されたら[F12]を何度も押す

「Startup Device Menu」が表示されます。

6 【↓】、【↑】で再セットアップメディアのデバイス名を選んで【Enter】を押す

通常は「Windows Boot Manager」と手順3でセットした再セットアップメディアのデバイスの2つが表示されます。「Windows Boot Manager」以外のデバイスを選んでください。

NECロゴが表示され、「キーボード レイアウトの選択」の画面が表示されます。

！重要

通常のようにパソコンが起動してしまった場合は、再セットアップメディアのデバイスを選択しなかったことが考えられます。手順4からやりなおしてください。

7 「Microsoft IME」をクリックする

8 「オプションの選択」が表示されたら、「トラブルシューティング」をクリックする

9 「トラブルシューティング」が表示されたら、「NECリカバリーツール」をクリックする

10 「回復ツール」が表示されたら、「Windows 10」をクリックする

「回復ツール」は「NECリカバリーツール」と表示される場合があります。

また、回復キーの入力画面が表示された場合は、「このドライブをスキップする」をクリックしてください。

11 「NECリカバリーツール」が表示されたら、「再セットアップ」をクリックする

再セットアップが始まります。

12 以降は、画面の指示にしたがって操作する

！重要

- 再セットアップ中はパソコンの電源を切らないでください。電源を切ると、パソコンが正常に動作しなくなることがあります。
- 再セットアップ後に「再セットアップが完了したら」(p.64)をご覧くださいになり、セキュリティチップのクリアをおこなうことをおすすめします。

再セットアップが完了すると、「セットアップする」の手順1 (p.36)の画面が表示されます。

この後は、「再セットアップが完了したら」(p.64)をご覧ください。

再セットアップが完了したら

再セットアップが完了したら、「パソコンをセットアップする」(p.34)をご覧ください。セットアップをおこなってください。

セットアップの途中で、アプリのインストール画面が表示されることがあります。セットアップ完了後に自動的に再起動しますので、そのままお待ちください。

その後、次の①～⑦をおこなってください。

❗ 重要

メディアオーダーセンターで購入した再セットアップディスクを使った再セットアップについて、詳しくは再セットアップディスクに添付のマニュアルをご覧ください。

① セキュリティチップをクリアする

再セットアップ時に「すべてを削除する」を選択したときや、再セットアップメディアを使用して再セットアップしたときは、セキュリティチップのクリアをおこなうことをおすすめします。

❗ 重要

Windows 10 ProのBitLocker ドライブ暗号化を使用していた場合は、BitLocker ドライブ暗号化を無効にしてからセキュリティチップのクリアをおこなってください。

1 「 (スタート)」をクリックし、「 (電源)」-「シャットダウン」をクリックする

パソコンの電源が切れて、電源ランプが消灯します。

2 電源スイッチを押す

3 「 (スタート)」-「Windows システム ツール」-「ファイル名を指定して実行」をクリックする

4 「名前」に「tpm.msc」と入力し、「OK」をクリックする

「コンピューターのトラステッド プラットフォーム モジュール(TPM)の管理」画面が表示されます。

5 メニューの「操作」-「TPM をクリア」をクリックする

6 「再起動」をクリックする

サインアウトする旨のメッセージが表示され、自動的に再起動します。

「閉じる」をクリックする必要はありません。

これでセキュリティチップのクリアは完了です。

② 「Microsoft Office[®]」のプロダクト キーを入力する(Officeモデルをお使いの場合)

セットアップ後にはじめてMicrosoft Officeを使用するときは、「Officeモデルをご購入いただいたお客様へ」(p.54)をご覧ください。

※ここでは、「Office Personal 2016」または「Office Home & Business 2016」を「Microsoft Office」と呼んでいます。

③ 周辺機器を取り付ける

市販のメモリ、プリンタ、スキャナなどの周辺機器を取り付け、設定しなおします。ご利用の周辺機器に添付のマニュアルをご覧ください。

④ 市販のアプリをインストールしなす

パソコンに市販のアプリをインストールしていた場合は、各アプリに添付のマニュアルにしたがってインストールをおこなってください。

⑤ バックアップを取ったデータを復元する

DVD-RやCD-R、外付けのハードディスクなどにコピーしたデータを、パソコンにコピーまたは移動してください。

音楽データなどの著作権保護されたデータについては、データをバックアップしたアプリなどで復元してください。

！重要

- 複数のユーザーのデータをバックアップしていた場合は、ユーザーごとにデータを復元する必要があります。スタート画面で画面上部のユーザー アカウントをクリックし、切り換えたいアカウント名をクリックして別のユーザーで再度サインインし、ユーザーごとにデータを復元してください。
- 複数のユーザーのデータを復元する場合は、復元するユーザー アカウントがあらかじめ作成されている必要があります。作成していない場合は、控えておいたユーザー アカウントをもとにユーザー アカウントを作成してください。

⑥ Windowsやウイルス対策アプリなどを最新の状態にする

必要に応じて、Windows Updateやその他のアプリのアップデートをおこなってください。また、ウイルス対策アプリを最新の状態にしてください。詳しくは、「このパソコンを最新の状態にする」(p.53)や、各アプリのヘルプおよびマニュアルをご覧ください。

⑦ インテル®Optane™メモリー・テクノロジーを有効にする(インテル®Optane™メモリー対応モデルをお使いの場合)

インテル®Optane™メモリー・テクノロジーを有効にする必要があります。

設定方法については「LAVIEアプリナビ」-「このパソコンのマニュアル」-「機能を知る」-「コネクタ・入出力端子と内部メモリの増設」-「インテル®Optane™メモリーについて(詳細)」-「インテル®Optane™メモリー・テクノロジーを有効にする」をご覧ください。

これで再セットアップの作業は完了です。

トラブル発生時にパソコンを初期状態に戻す

次のような場合は、ハードディスクに準備されている専用のデータを使ってパソコンを初期状態に戻してください。

- ・ 初回セットアップ中に問題が発生し、Windowsが起動しなくなった場合
- ・ 再セットアップメディアおよび回復ドライブを作成する前に、Windowsが起動しなくなった場合
- ・ 再セットアップメディアを紛失した場合

！重要 初期状態に戻す前に

「再セットアップの準備をおこなう」(p.62)をご覧ください。うえ、初期状態に戻す準備をしてください。

初期状態に戻す手順

ここではBIOSセットアップユーティリティから初期状態に戻す方法を説明します。

「 (スタート)」-「 (設定)」をクリックし、「更新とセキュリティ」-「回復」をクリックして、「このPCを初期状態に戻す」の「開始する」をクリックして、初期状態に戻すこともできます。

- 1 パソコン本体の電源を切る
- 2 パソコン本体の電源を入れ、電源ランプが点灯したら、[F11]を何度も押す
- 3 「オプションの選択」が表示されたら、「トラブルシューティング」をクリックする
- 4 「トラブルシューティング」が表示されたら、「この PC を初期状態に戻す」をクリックする
- 5 「すべて削除する」をクリックする
- 6 「ファイルの削除のみ行う」をクリックする

！重要

- 通常は、「ファイルの削除のみ行う」を選択してください。
「ドライブを完全にクリーンアップする」を選択すると完了までに非常に長い時間がかかる場合があります。このオプションは装置の売却・譲渡の際にご活用ください。
- この手順の前に、「PCにはドライブが複数あります」と表示された場合は、「Windowsがインストールされているドライブのみ」を選択してください。

7 「初期状態に戻す」をクリックする

再セットアップが始まります。

再セットアップが完了後、パソコンが再起動します。

この後は、「再セットアップが完了したら」(p.64)をご覧ください。

！重要

- 「個人用ファイルを保持する」で再セットアップした場合、セットアップの手順が異なります。画面の指示にしたがってください。
- 再セットアップ後に「再セットアップが完了したら」(p.64)をご覧くださいになり、セキュリティチップのクリアをおこなうことをおすすめします。

トラブル発生時に回復ドライブを使ってパソコンを初期状態に戻す

次のような場合は回復ドライブを使ってパソコンを初期状態に戻してください。

- ・ 「トラブル発生時にパソコンを初期状態に戻す」(p.65)の手順による再セットアップが失敗した場合

【参照】「回復ドライブを作成する」(p.60)

！重要 初期状態に戻す前に

「再セットアップの準備をおこなう」(p.62)をご覧ください。うえ、初期状態に戻す準備をしてください。

回復ドライブを使った再セットアップ手順

！重要

- 再セットアップを始めたら、手順どおり最後まで操作してください。中断したときは、最初からやりなおしてください。
- 通常、再セットアップをする場合は、市販の周辺機器をすべて取り外してください。
- インテル®Optane™メモリー対応モデルをご利用の場合は、再セットアップ前にインテル®Optane™メモリー・テクノロジーを無効にしてください。設定方法については「LAVIEアプリナビ」-「このパソコンのマニュアル」-「機能を知る」-「コネクタ・入出力端子と内部メモリの増設」-「インテル®Optane™メモリーについて(詳細)」-「BIOSセットアップユーティリティでインテル®Optane™メモリー・テクノロジーを無効にする」をご覧ください。

- 1 作成した回復ドライブ(USBメモリー)を用意する
- 2 パソコン本体の電源を切る
- 3 回復ドライブをパソコンにセットする
- 4 パソコン本体の電源を入れ、電源ランプが点灯したら、[F12]を何度も押す

「Startup Device Menu」が表示されます。

5 【↓】、【↑】で回復ドライブのデバイス名を選んで【Enter】を押す

通常は「Windows Boot Manager」と手順4でセットした回復ドライブのデバイスの2つが表示されます。「Windows Boot Manager」以外のデバイスを選んでください。

パソコンが再起動します。

！重要

通常のようにパソコンが起動してしまった場合は、回復ドライブのデバイスを選択しなかったことが考えられます。一度、パソコンの電源を切り、手順④からやりなおしてください。

6 「キーボード レイアウトの選択」が表示されたら、「Microsoft IME」をクリックする

7 「オプションの選択」が表示されたら、「トラブルシューティング」をクリックする

8 「トラブルシューティング」が表示されたら、「ドライブから回復する」をクリックする

9 「ファイルの削除のみ行う」をクリックする

！重要

通常は「ファイルの削除のみ行う」を選択してください。「ドライブを完全にクリーンアップする」を選択すると完了までに非常に長い時間がかかる場合があります。このオプションは装置の売却・譲渡の際にご活用ください。

10 以降は、画面の指示にしたがって操作する

11 「回復」をクリックする

再セットアップが始まります。

！重要

- 再セットアップ中はパソコンの電源を切らないでください。電源を切ると、パソコンが正常に動作しなくなる場合があります。
- 再セットアップ後に「再セットアップが完了したら」(p.64)をご覧ください、セキュリティチップのクリアをおこなうことをおすすめします。

再セットアップが完了すると、「セットアップする」の手順1 (p.36) の画面が表示されます。回復ドライブをパソコンから取り外してください。

「キーボード レイアウトの選択」画面が表示された場合は、回復ドライブを取り外してください。

その後、[Microsoft IME]を選択し、次に表示される「オプションの選択」画面で「続行」を選択すると、「セットアップする」の手順1 (p.36) の画面が表示されます。

この後は、「再セットアップが完了したら」(p.64)をご覧ください。

困ったときには

トラブル解決への道

トラブル解決の秘訣は、冷静になることです。何が起こったのか、原因は何か、落ち着いて考えてみましょう。パソコンから煙が出たり、異臭や異常な音がしたり、手で触れないほど熱かったり、その他パソコンやディスプレイ、ケーブル類に目に見える異常が生じた場合は、すぐに電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜き、NECサポート窓口(121 コンタクトセンター)にご相談ください。

1 まずは、状況を把握する

◇しばらく様子を見る

あわてて電源を切ろうとしたり、キーボードのキーを押したりせず、しばらくそのまま待ってみましょう。パソコンの処理に時間がかかっているだけかもしれないからです。

パソコンのディスプレイに何かメッセージが表示されているときは、そのメッセージを紙に書き留めておきましょう。原因を調べるときや、ほかの人やサポート窓口などへの質問の際に役立つ場合があります。

◇原因を考えてみる

トラブルが発生する直前にどのような操作をしたか、操作をまちがえたりしなかったか、考えてみましょう。電源を入れ忘れていた、ケーブルが抜けていたなど、意外に単純な原因である場合も多いのです。

◇操作をキャンセルしてみる

たとえばアプリを使っていて障害が起きたとき、「元に戻す」「取り消し」「キャンセル」などの機能があったら、それを使ってみてください。

◇Windowsをいったん終了してみる

いったんWindowsを終了して、もう一度電源を入れなおしただけで問題が解決する場合があります。

2 当てはまるトラブル事例がないか、マニュアルで探してみる

◇『ユーザーズマニュアル』の「第3章 トラブル解決Q&A」

◇使用中のアプリや周辺機器のマニュアル

3 インターネットでトラブル事例を探してみる

◇NEC LAVIE公式サイト「サービス&サポート」

Q&A情報やウイルス/セキュリティ情報など、いろいろなサポート情報を見ることができます。

<http://121ware.com/support/>

◇アプリや周辺機器の開発元のホームページ

お使いのアプリや周辺機器のメーカーのホームページでも、Q&A情報が提供されている場合があります。

4 チャットで問い合わせしてみる

◇NEC LAVIE公式サイト「チャットサポートサービス」

チャットで使い方相談や故障診断をおこなうことができます。

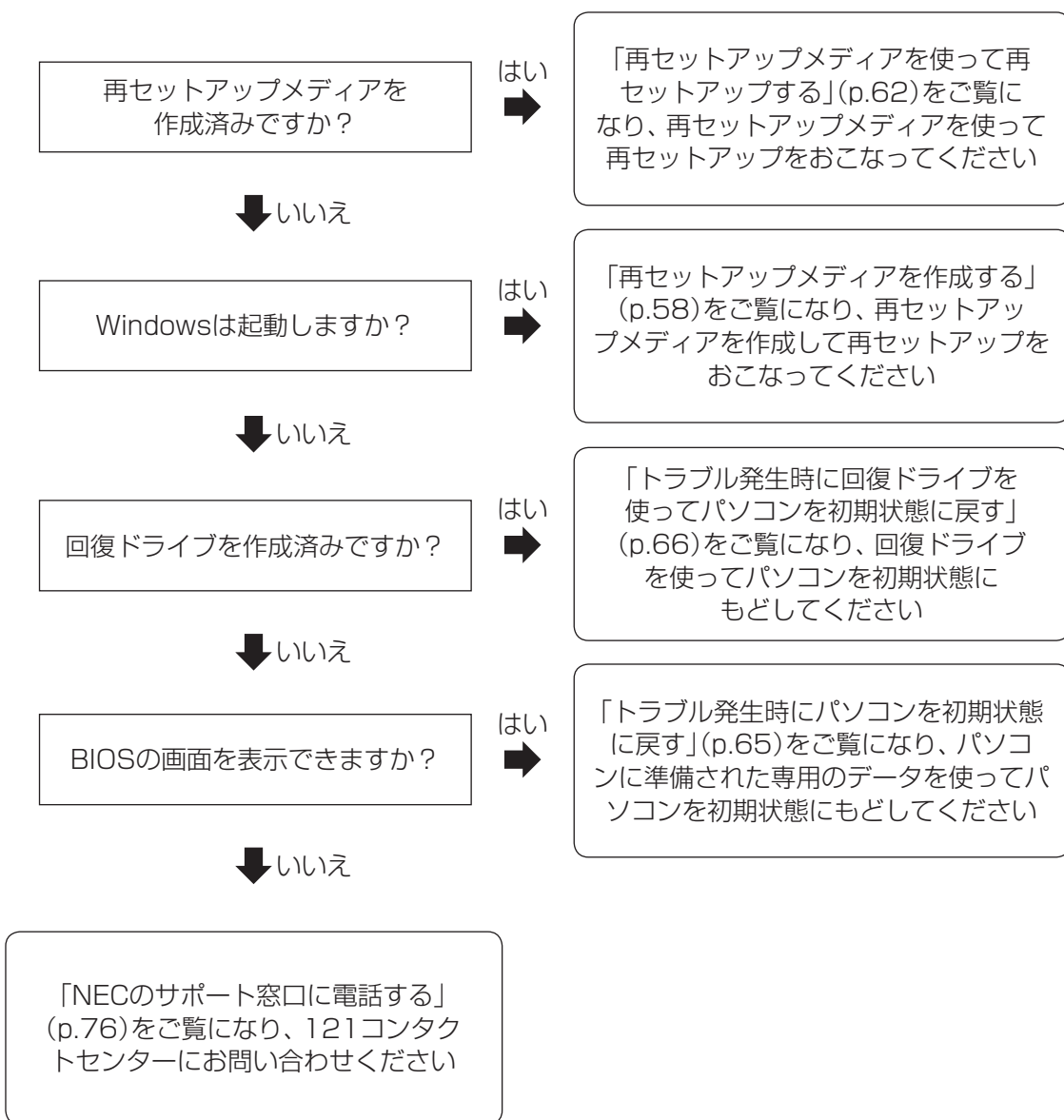
<http://121ware.com/support/chat/>

それでも駄目なら、サポート窓口で電話する

どうしても解決できないときは、サポート窓口にお問い合わせみましょう。トラブルの原因がアプリや周辺機器にあるようならば、それぞれの開発元に問い合わせます。NECサポート窓口(121 コンタクトセンター)については、「NECのサポート窓口で電話する」(p.76)をご覧ください。

パソコンを購入時の状態にもどすとき

トラブル解決のために、パソコンを購入時の状態に戻す場合は、以下のチャートから該当の記載をご覧ください、操作をおこなってください。



トラブルの事例

ここではパソコンの電源が入らなかったり、異臭や異常な音がしたりといった場合の緊急の対処法を記載しています。より詳しい情報やその他のトラブルに関しては、次のマニュアルなどを参照してください。

●次のホームページからダウンロードできる『ユーザーズマニュアル』の「第3章 トラブル解決 Q&A」

(http://121ware.com/e-manual/m/nx/lv/201810/pdf/um/v1/mst/853_811190_293_a.pdf)

●使用中のアプリや周辺機器のマニュアル

NECサポート窓口(121コンタクトセンター)のお問い合わせ先 「NECのサポート窓口に電話する」(p.76)

パソコンがおかしいとき

●パソコンから煙や異臭、異常な音がする。手で触れないほど熱い。パソコンやケーブル類に目に見える異常が生じた

すぐに電源を切って、電源コードのプラグをコンセントから抜き、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。電源が切れないときは、パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押し続けてください。

●ファンの音が大きい

パソコンの内部には、パソコンの温度が上がりすぎないようにするファン(換気装置)があります。ファンは内部温度を検知して回り、パソコン内部の温度を下げます。パソコンの起動時や多くの処理を同時におこなっているときには、内部温度が上がるためファンの音が大きくなることがありますが、故障ではありません。また、通風孔にほこりがたまってしまうと、パソコン内部の冷却能力が低下し、ファンの音が大きくなることがあります。その場合は、『ユーザーズマニュアル』の「パソコンのお手入れ」をご覧ください。通風孔を清掃してください。あまりにも異常な音がするときは、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)へお問い合わせください。

●パソコンが熱をもっている

パソコンの起動時や多くの処理を同時におこなっているときには、内部温度が上がる場合がありますが、故障ではありません。また、通風孔にほこりがたまってしまうと、パソコン内部の冷却能力が低下し、内部温度が高くなる場合があります。その場合は、『ユーザーズマニュアル』の「パソコンのお手入れ」をご覧ください。通風孔を清掃してください。あまりにもパソコンが熱いときは、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)へお問い合わせください。

電源について

●電源スイッチを押しても電源が入らない

電源コードが正しく接続されているか確認してください。また、パソコン本体が帯電している可能性があります。次の操作をおこない、放電してみてください。

①パソコンの電源が切れた状態で、電源コードのプラグをコンセントから抜く

②そのまま90秒以上放置する

③電源コードのプラグをコンセントに差し込み、電源を入れなおす

●ディスプレイに何も表示されない

次の対処方法をお試しください。

- ・キーボードのキー(【Shift】など)を押してみてください。
- ・パソコン本体の電源スイッチを押してください。画面が表示されるときは、電源が切れていたか、パソコン本体の省電力機能が働いて省電力状態になっていたものと考えられます。
- ・外部ディスプレイを接続し、画面の出力先を外部ディスプレイに設定しているときは、パソコンの液晶ディスプレイには画面が表示されません。キーボードの【Fn】+【F3】を押すか、を押したまま【P】を押して表示される画面で【P】【↑】【↓】を使って画面の出力先を変更し、【Enter】を押してください。また、いったんパソコンの電源を切り、接続している外部ディスプレイを外してから起動すると、画面の出力先は自動的にパソコンの液晶ディスプレイに変更されます。接続している外部ディスプレイとの接続や電源が入っていることも、あわせて確認してください。

- ・ 休止状態のときに周辺機器を接続したり、接続されていた周辺機器を取り外したりすると、Windowsが起動しなくなることがあります。その場合は、周辺機器の接続をもとの状態に戻して電源スイッチを押してください。

● インテル® Optane™ メモリー対応モデルをお使いの場合

Windowsが起動しない場合、インテル® Optane™ メモリー・テクノロジーが有効なまま、ハードディスクまたはインテル® Optane™ メモリーが取り外されたか、BIOSセットアップユーティリティの設定が変更された可能性があります。次の手順で、インテル® Optane™ メモリー・テクノロジーを無効にしてから、再セットアップを行ってください。

！ 重要

BIOSセットアップユーティリティでの無効化は、処理に時間がかかる場合があります。処理の実行中は絶対に電源を切らないでください。

① パソコン本体の電源を入れ、電源ランプが点灯したら、BIOSセットアップユーティリティが表示されるまで[F2]を何度も押す

BIOSセットアップユーティリティが起動しない場合は、いったん電源を切り、本体の電源を入れた直後にBIOSセットアップユーティリティが表示されるまで、[F2]を繰り返し押してください。

② [→]、[←]で「Devices」メニューを表示し、[↓]、[↑]で「ATA Drive Setup」を選んで[Enter]を押す

③ [↓]、[↑]で「Intel(R) Rapid Storage Technology」を選んで[Enter]を押す

④ [↓]、[↑]で「Optane Volume:」の「Intel Optane, ***.*GB」を選んで、[Enter]を押す ***.*にはお使いのハードディスクの容量が表示されます。

⑤ [↓]、[↑]で「Disable」を選んで、[Enter]を押す

⑥ [↓]、[↑]で「Are you sure you want to disable?」を選んで、[Enter]を押す 確認のメッセージが表示されます。

⑦ 「Yes」を選んで、[Enter]を押す

⑧ [↓]、[↑]で「Disable」を選んで、[Enter]を押す

！ 重要

処理に時間がかかる場合があります。処理の実行中は絶対に電源を切らないでください。

処理が完了すると、BIOSセットアップユーティリティの画面上にインテル® Optane™ メモリーとSATAのハードディスクが別々に表示されます。

⑨ [F10]を押す

⑩ 「Yes」を選んで、[Enter]を押す

Windowsが起動した場合は、インテル® Optane™ メモリー・テクノロジーを有効にしてください。

インテル® Optane™ メモリー・テクノロジーを有効にする  参照「LAVIEアプリナビ」-「このパソコンのマニュアル」-「機能を知る」-「コネクタ・入出力端子と内部メモリの増設」-「インテル® Optane™ メモリーについて」

Windowsが起動しない場合は、再セットアップが必要になります。

再セットアップについて  参照「再セットアップについて」(p.56)

BIOSの設定を変更後、Windowsが起動しなくなった

次の手順を見てシステムの設定をご購入時の状態に戻してください。

① 市販の周辺機器を取り付けているときは、取り外して、ご購入時の状態に戻す

② パソコン本体の電源を入れ、電源ランプが点灯したら、BIOSセットアップユーティリティが表示されるまで[F2]を何度も押す

BIOSセットアップユーティリティが起動しない場合は、いったん電源を切り、本体の電源を入れた直後にBIOSセットアップユーティリティが起動するまで、[F2]を繰り返し押してください。

③ [→]、[←]で「Exit」メニューを表示し、「OS Optimized Defaults」が「Disabled」の場合は次の手順で「Enabled」にする

① [↓]、[↑]で「OS Optimized Defaults」を選んで[Enter]を押す

② 表示された画面で「Enabled」を選んで[Enter]を押す

③ 表示された画面で「Yes」を選んで[Enter]を押す

④ [F9]を押す

⑤ 表示された画面で「Yes」を選んで[Enter]を押す

システムの設定が初期値に戻ります。

⑥ [F10]を押す

⑦ 表示された画面で「Yes」を選んで[Enter]を押す

システムの設定が保存されて、自動的に再起動します。

パスワードについて

●パスワードがまちがっているというメッセージが表示される

キャップスロックやニューメリックロックの状態がパスワード設定時と異なっていると、パスワードが正しく入力できない場合があります。キャップスロックやニューメリックロックの状態を確認して、パスワードを設定したときと同じ状態にしてからパスワードを入力しなおしてください。

●Microsoft アカウントのパスワードを忘れてしまった

オンラインでリセットすることができます。詳しくはマイクロソフト社のWebをご覧ください。

！重要

リセット後に設定した新しいパスワードでサインインするには、このパソコンがインターネットに接続している必要があります。

●ローカル アカウントのパスワードを忘れてしまった

一度パスワードをまちがえると(または何も入力しないでをクリックすると)、「パスワードが正しくありません。入力し直してください。」と表示されるので「OK」をクリックします。もし、そのユーザーのパスワードを設定したときに「ヒント」を設定していれば、次の画面でその「ヒント」が表示されます。これを手がかりにパスワードを思い出してください。

または、このパソコンの管理者権限を持った、ほかのユーザー名を登録してあれば、そのユーザー名でサインインし、次の手順でパスワードを設定しなおすことができます。

① (スタート) - 「Windows システム ツール」をクリックする

② 「コントロール パネル」をクリックする

③ 「ユーザー アカウント」をクリックする

④ 「ユーザー アカウント」をクリックする

⑤ 「別のアカウントの管理」をクリックする

表示された画面で、パスワードを忘れてしまったユーザーをクリックし、「パスワードの変更」でパスワードを設定しなおしてください。

上記の対処方法で解決しない場合、パソコンの再セットアップが必要になります。

再セットアップについて  参照 「再セットアップについて」(p.56)

BIOS(バイオス)セットアップユーティリティで設定したパスワードを忘れてしまった

BIOSセットアップユーティリティで設定したパスワードを忘れてしまった場合は、BIOSセットアップユーティリティを起動できません。NECサポート窓口(121 コンタクトセンター)にご相談ください。

ハードディスク(SSD)のパスワードを忘れた

NECサポート窓口(121 コンタクトセンター)では、パスワードを解除できません。もし、ハードディスク(SSD)のパスワードを忘れてしまった場合、お客様ご自身で作成されたデータは二度と使用できなくなり、また、ハードディスク(SSD)を有償で交換することになります。ハードディスク(SSD)のパスワードを忘れないよう、十分注意してください。

再セットアップについて

●再セットアップ中、セキュリティチップ(TPM)クリア確認画面が表示された

本画面が表示されても問題や故障ではありません。再セットアップの方法によっては次のようなセキュリティチップ(TPM)クリアについての確認画面が表示される場合があります。

画面の指示にしたがって、セキュリティチップをクリアしてください。

セキュリティチップクリア確認画面の例

※お使いのモデルにより、表示内容は一部異なります。

A configuration change was requested to
Clear this computer's TPM (Trusted Platform
Module)

WARNING: Clearing erases information
stored on the TPM. You will lose all created
keys and access to data encrypted by these
keys.

Press F12 to Clear the TPM

Press ESC to reject this change request and
continue

上記の画面例の場合は、【F12】を押すとセキュリティチップがクリアされます。

【ESC】を押して処理をキャンセルできますが、再起動すると、再度この画面が表示される場合がありますので、セキュリティチップをクリアしてください。

●再セットアップできない

ハードディスクの空き領域が不足していると、再セットアップができない場合があります。

そのような場合は、次のようなことをおこない、ハードディスクの空き領域を増やしてください。

- ・ 不要なデータを削除する
- ・ 不要なアプリをアンインストールする
- ・ 「ごみ箱」にファイルが残っている場合は、「ごみ箱」を空にする
- ・ 必要なデータを外部メディアにバックアップし、パソコンからは削除する

また、再セットアップメディアを作成していない場合は、再セットアップメディアを作成することで、ハードディスクの空き領域を増やすことができます。

再セットアップメディアの作成について  「再セットアップメディアを作成する」(p.57)

サービス&サポートのご案内

お客様登録のお願い

「お客様登録」とは、お名前、電話番号、パソコンの型番、製造番号、購入年月日などの情報を、NEC LAVIE公式サイトに登録することです。NEC LAVIE公式サイトでは「お客様登録」することで、さまざまなメリットを提供しています。

登録のメリット

1 登録料・会費無料

登録料や会費は無料です。

法人のお客様としてご使用の場合も、登録をおすすめします。

2 電話での「使い方相談」

お客様登録をしていただくことで、お電話での「使い方相談」をご利用いただけます。

お電話の方法や相談できる内容については、「NECのサポート窓口に電話する」(p.76)をご覧ください。

3 あなただけのマイページ

マイページは、あなた専用のページです。

登録した商品を元に、あなたのパソコンに合ったサポートやサービスに関する情報が表示されます。

4 NEC Directの優待サービス&ポイントもGet

NEC Directの優待サービスでお買い物。ポイントももらえます。

NEC商品を登録されているお客様は、NEC Directの優待サービスが受けられます。

その他の特典

買い取りサービス

インターネットから簡単に買い取りサービスに申し込みます。

メールニュース

商品広告・活用提案・サポート・キャンペーンなどの情報をお届けします。

※サービス内容などは予告なしに変更される場合があります。

パソコン本体以外の商品の「使い方相談」の無料期間は、各商品の保証書に記載の保証期間となります。

お客様登録をする

！重要

- 次の手順をおこなうにはインターネット接続環境が必要です。
- すでにご登録済みのお客様や121wareお客様登録番号をお持ちのかたは、新規登録をする必要はありません。「マイページ」上部の「ご購入商品を登録してください 保有商品の追加登録はこちらから」をクリックし、必要事項を記入してください。



NECパーソナルコンピュータ(株)は、一般財団法人日本情報経済社会推進協会より、個人情報の適切な取り扱いを行う事業者に付与されるプライバシーマークの付与認定を受けています。

1 NEC LAVIE公式サイト(<http://nec-lavie.jp/>)にアクセスして、「マイページ」をクリックする



2 画面の説明をお読みにになり、「初めての登録はこちらから」をクリックする



「ログインID」で、NEC LAVIE公式サイト(121ware およびNECパソコンショッピングサイト「NEC Direct」)をご利用いただけます。

3 ご利用規約を確認し、「上記3件に同意する」の☐をクリックしてから、「次に進む」をクリックする

4 「ご希望ログインID」や「パスワード」などの必要事項を入力し、入力した内容に誤りがないか確認してから、「この内容で登録する」をクリックする

！重要

お使いのパソコンの型番、製造番号、ご購入年月日、お電話番号など必要事項をすべて記入してください。

※Eメールによるサポート情報が必要なかたは、Eメールアドレスを入力してください。

5 登録内容を確認する

画面に表示された「121wareお客様登録番号」を下の欄にメモしてください。

121wareお客様登録番号(10桁の数字)

ご購入いただいた商品の「型番」や「製造番号」、「購入年月日」を下の欄にメモしてください。

型番

製造番号

購入年月日

6 「次に進む」をクリックする

7 内容を確認し、「マイページ」をクリックする

登録が完了したら、NEC LAVIE公式サイトからEメールで登録完了通知をお送りいたします。

登録情報の追加・変更はマイページ(<http://121ware.com/my/>)でおこなえます。

お客様登録に関するお問い合わせ先

「121ware(ワントゥワンウェア)登録センター」
電話:  0120-469-121(携帯電話・PHSでもご利用になれます)

受付時間: 9:00～17:00(平日)

9:00～12:00 13:00～17:00(土・日・祝日)

※ 弊社指定休業日を除く

※ システムメンテナンスのため、サービスを休止させていただきます場合があります。

サービス内容などは予告なしに変更することがあります。最新の情報については、NEC LAVIE公式サイト(<http://nec-lavie.jp/>)をご覧ください。

アプリについて 問い合わせる

アプリによってお問い合わせ先が異なります。ご注意ください。

アプリのお問い合わせ先について

1 アプリ会社が直接サポートするアプリ

その提供会社のサポート窓口までお問い合わせください。

2 NECサポート窓口でサポートするアプリ

上記以外のアプリはNECサポート窓口(121コンタクトセンター)でサポートいたします。Windows(オペレーションシステム)もこれに含まれます。

アプリ会社が直接サポートするアプリ

アプリ会社が直接サポートするアプリのサポート窓口は、「LAVIEアプリナビ」の右上の「添付アプリのサポート窓口」で表示される「添付アプリのサポート窓口一覧」をご覧ください。

「LAVIEアプリナビ」の「添付アプリのサポート窓口一覧」に記載されていないアプリについては、NEC LAVIE公式サイトの「パソコン添付アプリケーションのお問い合わせ窓口一覧」をご確認ください。

<http://121ware.com/navigate/support/info/othervendor/>

NECのサポート窓口 に電話する

121コンタクトセンター

テクニカルサポート

NEC製のパソコン・周辺機器、ソフトウェアに関する設定方法や使い方、故障診断、修理受付などのテクニカルサポートをおこないます。

！重要

ご利用には、お客様登録(お名前、電話番号、パソコンの型番、製造番号、購入年月日の登録)が必要です。お客様登録の方法は「お客様登録をする」(p.74)をご覧ください。

●チャットサポートサービス

LINEアプリやWebブラウザを利用したチャットによるテクニカルサポート(使い方相談・故障診断)をおこなうサービスです。

- ・LINEチャット/Webチャット

受付時間:24時間365日(自動応答のみ)*¹

※お問い合わせ内容によってオペレータが対応いたします。(9:00～18:00)

*1:システムメンテナンス日などを除く

LAVIE公式サイト(チャットサポートサービス)
<http://121ware.com/support/chat/>

●電話サポート予約サービス

ご指定の日時に「121コンタクトセンター」からお電話を差し上げるサービスです。お客様のご都合のよい日時をインターネットでご予約いただけます。

※ご予約はNEC LAVIE公式サイト(<http://121ware.com/support/reserve-tel/>)からおこなえます。

※予約状況により、お客様のご都合のよい日時に予約できない場合がございます。ご了承ください。

その他の相談

●購入相談

新しいパソコンや周辺機器のご購入についてご相談いただけます。

●回収・リサイクル窓口

不要になったNEC製パソコンの回収・リサイクルに関する問い合わせ窓口です。

お問い合わせ先

121コンタクトセンター

☎ 0120-977-121

音声ガイダンスにしたがって、窓口番号を選択してください。

携帯・PHS・IP電話用0570-000-121(ナビダイヤル:通話料お客様負担)へ

ナビダイヤルをご利用になれない場合は03-6670-6000(通話料お客様負担)へ

※電話番号をよくお確かめの上おかけください。

※システムメンテナンスのため、サービスを休止させていただく場合があります。

※記載されたサービス内容などは予告なしに変更することがあります。最新の情報については、NEC LAVIE公式サイト(<http://121ware.com/121cc/>)をご覧ください。

電話サポートを上手に使うコツ

①事前に質問内容を整理する

このパソコンには「PC修理チェックシート」が添付されています。

パソコンの機種やトラブルの内容、直前に何をしていたか、などを「PC修理チェックシート」に書き留めておくと、技術スタッフとスムーズにやりとりできます。

！重要

●「PC修理チェックシート」は、NEC LAVIE公式サイト(<http://121ware.com/support/repair/>) → サービスのご案内 → 3 修理を申し込む)でも入手できます。

●修理約款をご一読ください。修理約款はPC修理チェックシートの末尾に記載されています。

②パソコンのそばから電話する

技術スタッフが電話で誘導して操作してもらうことが多いので、できれば、パソコンを操作できる場所から電話してください。

③マニュアルを手元に置く

このパソコンや周辺機器、アプリなどのマニュアル(取扱説明書)を手元に集めてから電話していただくと、技術スタッフとのやりとりに役立ちます。

気持ちよくやりとりするために

●落ち着いて受け答えする

最初にお名前や「121wareお客様登録番号」、電話番号、使用機種などをお聞きます。その後で、問い合わせをお聞きます。落ち着いて順番にお話してください。

●自分のパソコン習熟度を伝える

技術スタッフがサポートするのにとても参考になります。パソコンを始めたばかり、3年くらいの経験がある、会社で伝票入力ならやったことがある、など、はじめに伝えていただくと時間を節約できます。

●トラブルの説明は根気よく、正確に

「PC修理チェックシート」に書き込んだ内容を読み上げてください。

●原因を決めつけたり、故障と決めつけずに技術スタッフの話を聞く

故障だと思っていっても、ちょっとした操作のまちがいであることが意外に多いものです。落ち着いて技術スタッフの指示にしたがってください。

NEC LAVIE公式サイトでご購入可能な月額サービス

アプリや周辺機器の使い方などを電話やリモートサポートでアドバイスする月額料金制のサービス「電話相談し放題サービス」をご用意しています。

詳しくは(<http://121ware.com/support/monthly/>)をご覧ください。

目的別問い合わせ先一覧



サービス利用に条件があるものや有料のものが含まれます。各ページで詳細をご確認ください。

お問い合わせ内容		サービス&サポート窓口		
NEC製パソコン/周辺機器に関する使い方相談	LAVIE公式サイト(サービス&サポート:Q&A、マニュアル等) (http://121ware.com/support/) Q&Aコミュニティ (http://121ware.com/navigate/support/okwave/)	121コンタクトセンター 0120-977-121 携帯・PHS・IP電話用 0570-000-121(ナビダイヤル:通話料お客様負担)へ ナビダイヤルをご利用にならない場合は 03-6670-6000(通話料お客様負担)へ 音声ガイダンスに従って窓口番号を選択してください。	テクニカルサポート※	p.76
使い方相談・故障診断	LAVIE公式サイト(チャットサポートサービス) (http://121ware.com/support/chat/)			
修理受付 修理状況の確認	LAVIE公式サイト(修理サービス) (http://121ware.com/support/repair/) LAVIE公式サイト(修理状況の確認) (https://121ware.com/support/rsc/)			
回収・リサイクル受付	LAVIE公式サイト(回収・リサイクル) (http://121ware.com/support/recycle/)		回収・リサイクル	
窓口のご案内や購入前の相談	121コンタクトセンター 0120-977-121 携帯・PHS・IP電話用 0570-000-121(ナビダイヤル:通話料お客様負担)へ ナビダイヤルをご利用にならない場合は 03-6670-6000(通話料お客様負担)へ 音声ガイダンスに従って窓口番号を選択してください。		窓口案内・購入相談	
訪問サポート「パソコン全国出張サービス」に関するお問い合わせ、お申し込み	パソコン全国出張サービス 0120-993-121			p.80
NEC Directでのご購入に関するお問い合わせ	NEC Directコールセンター (フリーコール、携帯電話可能) 0120-944-500			p.80
延長保証サービスのご購入、お問い合わせ				
お客様登録に関するお問い合わせ	121ware登録センター 0120-469-121			p.75

※テクニカルサポートのご利用には、お客様登録が必要です。お客様登録の方法についてはp.74をご覧ください。

- ・システムメンテナンスのため、サービスを休止させていただく場合があります。
- ・記載されたサービス内容は予告なしに変更することがあります。最新の情報については、NEC LAVIE公式サイト(<http://nec-lavie.jp/>)をご覧ください。

修理を申し込む

NEC LAVIE公式サイトで修理を申し込む

NEC LAVIE公式サイト「修理サービス」(<http://121ware.com/support/repair/>)から修理をお申し込みください。「NECあんしんサービス便」がご利用いただけます。

インターネットが使えないときは

添付の「PC修理チェックシート」に必要事項を記入後、121コンタクトセンターのテクニカルサポート(p.76)にお電話ください。修理が必要となったときは、そのまま修理をお申し込みください。「NECあんしんサービス便」がご利用いただけます。パソコン引渡しまでに、データのバックアップや周辺機器の取り外しなど、引渡しの準備をお願いいたします。

！重要

修理約款をご一読ください。修理約款はPC修理チェックシートの末尾に記載されています。

宅配便引取修理 NECあんしんサービス便

玄関先でパソコンをお預かりし、約1週間でお届けします。梱包作業も配送担当者がおこなうサービスです(送料無料・梱包料無料)。NECサービスセンターで集中修理をおこなっているから安心です。

！重要

- 修理の内容によっては1週間以上の日数を要する場合があります。
- 修理代金は、お届け時に代金引換でお支払い願います(一部離島を除く)。
- 必ず修理約款にご同意の上、修理をお申し込みください。
- ケーブルの取り外しや設置、故障品の玄関までの移動は、お客様ご自身でおこなっていただきます(ただし、当社指定の32型以上のディスプレイ体型大型パソコンの移動のみ宅配業者がおこないます)。
- 故障交換した部品はお返ししません。

パソコンやデジタルカメラのデータを誤って消去してしまったり、ハードディスクが破損してしまっても、まだ諦めないでください。AOSリーガルテック株式会社との提携による「データ復旧サービス」(有料)をご活用ください。
(<http://121ware.com/navigate/support/restoration/>)

訪問サポート (パソコン全国出張サービス)

パソコン全国出張サービス(有料)

●お申し込み

 **0120-993-121**
年中無休9:00 ~ 21:00

パソコン全国出張サービスは、パソコンやタブレットの使い方がわからない時、トラブルが起こってお困りの時に、サポートスタッフがお客様の自宅へお伺いして、その場でサポートする有料のサービスです。

●ご相談例

- ・新しく購入したパソコンに、今まで使っていたパソコンのデータを移したい。
- ・インターネットにつながらない、メールが送れない。
- ・パソコンやタブレットの操作を学びたい。
- ・スマートフォンやタブレットを無線LANでインターネットにつなげたい。
- ・レコーダーに録画した番組をタブレットで見たい。
- ・スマートフォンで撮影した写真をテレビの大画面で見たい。
- ・離れて暮らす家族や友人と、互いに顔を見ながら話したい。

サポートメニューや料金については、以下のホームページまたは電話にてご確認をお願いします。

<http://121ware.com/support/zenkoku/>

重要

- 出張のみのサポートです。
- 一部地域、離島におきましては、別途料金が発生する場合がございます。
- サービス内容などは予告なしに変更することがあります。
- 本出張サポートにはハードウェア修理は含まれません。

延長保証サービス

メーカー保証サービスパック(有料)

通常のメーカー保証(無料)は、修理料金・集配料金ともに1年間です。購入したら万々に備えて、メーカー保証の期間を延長しましょう。

メーカー保証の範囲内の故障*であれば、何度でも引取修理します。引取の際は、指定業者がパソコンの梱包作業もおこないます。送料、梱包箱も無料です。修理受付は121コンタクトセンターへご連絡ください。

※正常なご使用状態のもとでパソコンが故障した場合が対象です。天災や取扱いの不注意による破損・損傷は含みません。使用条件によっては、別途費用が発生します。

延長保証サービスの購入・お問い合わせ

申し込み期間は、パソコンお買い上げから1年未満です。延長サービスの申し込みには、お客様登録と、パソコンに同梱されている保証書*が必要となります。

※「お買い上げ日」「販売店印」が空欄の場合、「パソコンのご購入日が確認できる書類のコピー(購入店の領収書、NEC Directの納品書等)」が必要です。

※保証書はなくさないように大事に保管してください。

NEC Direct

<http://www.necdirect.jp/service/warranty/>

NEC Directコールセンター

 **0120-944-500**

受付時間：9:00～19:00

※音声ガイダンスにしたがって操作してください(フリーコールのみ)。

※ゴールデンウィーク・年末年始または、NEC Direct 指定休日は休業させていただきます。

●サービス利用にあたってのご注意

- ・ご購入前にお手持ちのパソコンが対象機種となっているか、ご確認ください。NEC Refreshed PC (再生パソコン)は、対象となりません。

- ・パソコンに同梱する「パーソナルコンピュータ保証書」記載の購入日(LAVIE Directシリーズの場合は、「納品書」記載の納入日)より1年未満での注文成立が条件です。
 - ・サービスパックをご購入者にご利用者が異なる場合、またはサービスパックをオプション購入(対象パソコンと別途購入)する場合は、サービスパック到着後30日以内に登録申し込み^{*}をおこなう必要があります。本登録申し込みがない場合や、延長保証書をなくされたかたは、サービスを受けられません。
- ※登録申込書、パーソナルコンピュータ保証書(コピー)(「お買い上げ日」「販売店印」が空欄の場合には、対象パソコンの購入日が確認できる書類のコピー(購入店の領収書、NEC Directで購入された場合は納品書)の2点または3点)を登録センターに郵送
- ・正常な状態のパソコンにのみ加入できます。故障した後からでは加入できません。

NEC LAVIE公式サイトでご購入可能な月額サービス

メーカー保証を最大5年間に延長できる月額料金制のサービス「延長保証サービスプラス」をご用意しています。

詳しくは(<http://121ware.com/support/monthly/>)をご覧ください。

パソコンに保存してあったデータを喪失された場合、復旧にかかる費用の一部を補償する「データ復旧安心サービスパック」もあります。申し込み期間は、パソコンお買い上げ日から90日以内です。

詳しくは(<http://www.necdirect.jp/service/data/>)をご覧ください。

アフターケアについて

保守サービスについて

保守サービスについては、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。詳しくは、「NECのサポート窓口に電話する」(p.76)をご覧ください。

保守サービスに依頼するときのご注意

NECサポート窓口(121コンタクトセンター)などにこのパソコンの修理を依頼する場合は、設定したパスワードを解除しておいてください。

消耗品と有寿命部品について

このパソコンには、消耗品と有寿命部品が含まれています。

消耗品は、使用頻度や使用量により消耗の進行が異なります。お客様ご自身でご購入いただき、交換していただくものです。本体の保証期間内であっても有償になります。

有寿命部品は、使用頻度や経過時間、使用環境によって摩耗、劣化の進行に大きな差が生じ、修理による再生ができなくなる部品です。本体の保証期間内であっても部品代は有償になる場合があります。詳しくは、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)の修理受付窓口にご相談ください。安定してご使用いただくためには、定期的な保守による部品交換が必要になります。特に長期間連続して使用する場合には、安全などの観点から早期の部品交換が必要です。

本製品使用のアルミ電解コンデンサは、有寿命部品です。寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇に至り、異臭や煙の発生する場合があります。その場合には直ちに使用を中止し修理を依頼してください。(尚、アルミ電解コンデンサの交換は保守部品単位になります。)

種類	該当品または部品 (代表例)
消耗品	フロッピーディスク CD-ROMディスク DVD-ROMディスク メモリーカード 乾電池など
有寿命 部品	液晶ディスプレイ ハードディスクドライブ 光学ドライブ キーボード ファン アルミ電解コンデンサが使用されている ユニット(ディスプレイ、光学ドライブ、 ハードディスクドライブ/SSD、電源、マ ザーボード、グラフィックボードに含ま れる内蔵基板など)

※記載部品は代表例です。機種により構成部品が異なります。「LAVIEアプリナビ」-「このパソコンのマニュアル」-「機能を知る」-「仕様一覧」-「仕様一覧について」をご覧ください。

消耗品や有寿命部品に関するご注意

- ・有寿命部品の交換時期の目安は、1日8時間のご使用で1年365日として約5年です。上記期間はあくまでも目安であり、上記期間中に故障しないことや無償修理をお約束するものではありません。
また、長時間連続使用などのご使用状態や、温湿度条件などのご使用環境によっては早期に部品交換が必要となり、製品の保証期間内であっても有償となることがあります。
- ・本製品の補修用性能部品の保有期間は、パソコン本体、オプション製品については製造打切後6年です。

24時間以上の連続使用について

- ・本製品は24時間連続使用を前提とした設計になっておりません。
24時間連続稼働した場合、標準保証の対象外となり、製品保証期間内であっても有償修理となります。

液晶ディスプレイのドット抜けについて

液晶ディスプレイは、非常に高精度な技術で作られています。画面の一部にドット抜け^{*}(ごくわずかな黒い点や、常時点灯する赤、青、緑の点)が見えることがあります。また、見る角度によっては、色むらや明るさのむらが見えることがあります。これらは、液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありません。交換・返品はお受けいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

※一般社団法人 電子情報技術産業協会(JEITA)のガイドラインにしたがい、ドット抜けの割合を「LAVIEアプリナビ」-「このパソコンのマニュアル」-「機能を知る」-「仕様一覧」-「仕様一覧について」に記載しています。

ガイドラインの詳細については、以下のホームページをご覧ください。

- ・「パソコン用液晶ディスプレイのドット抜けに関する定量的表記ガイドライン」
(http://home.jeita.or.jp/page_file/20110511155520_QPHs9e7Z80.pdf)

パソコンの売却、処分、改造について

パソコンを他人に売却、処分するときの注意事項を説明します。また、パソコンの改造はおこなわないでください。

このパソコンを売却するには

当社をご使用済みパソコンの買い取り・買い替えサービスを提供しております。サービスの内容や買い取り価格については、次のホームページをご覧ください。

(<http://121ware.com/support/recyclese1/>)

買い取り後は、再生しリフレッシュPCとして再利用されます。リフレッシュPCについては、次のホームページをご覧ください。

(<http://121ware.com/refreshed-pc/>)

パソコンを譲渡する際のご注意

パソコンを譲渡する際には次の点に注意してください。

- ・ パソコン内のハードディスクには個人的に作成した情報が多く含まれています。第三者に情報が漏れないように、譲渡の際にはこれらの情報を削除することをおすすめします。

このパソコンのハードディスクのデータを消去する方法について  『ユーザーズマニュアル』第2章の「再セットアップメディア」-「ハードディスクのデータ消去」

- ・ 第三者に譲渡(売却)する製品をお客様登録している場合は、NEC LAVIE公式サイトのマイページ(<http://121ware.com/my/>)の保有商品情報で削除してください。
- ・ ハードディスクやメモリーカード上のソフトウェア(OS、アプリなど)を削除することなく譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。十分な確認をおこなってください。

このパソコンを譲渡するには

譲渡するお客様へ

このパソコンを第三者に譲渡(売却)する場合は、次の条件を満たす必要があります。

1. 本体に添付されているすべてのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと。
2. 各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たすこと。
3. 譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除した後譲渡すること(本体に添付されている「ソフトウェア使用条件適用一覧」をご覧ください)。

譲渡を受けたお客様へ

NEC LAVIE公式サイト(<http://121ware.com/my/>)にアクセスし、登録をお願いします。

お客様登録の方法について  「お客様登録のお願い」(p.73)

このパソコンを廃棄するには

本製品は「資源有効利用促進法」に基づく回収再資源化対応製品です。PCリサイクルマークが銘板(パソコン本体の底面にある型番、製造番号が記載されたラベル)に表示されている、またはPCリサイクルマークのシールが貼り付けられている弊社製品は、弊社が責任を持って回収、再資源化いたします。希少資源の再利用のため、不要になったパソコンのリサイクルにご協力ください。



当該製品をご家庭から排出する場合

弊社規約に基づく回収・再資源化にご協力いただける場合は、別途回収再資源化料金をご負担いただく必要はありません。

詳細については次のサイトや窓口を確認してください。

廃棄時の詳細について

NEC LAVIE公式サイト

(<http://121ware.com/support/recyclesel/>)

廃棄についてのお問い合わせ

NECサポート窓口(121コンタクトセンター)

お問合せは121コンタクトセンターまで

詳しくは、(<http://121ware.com/121cc>)をご覧ください。

サービス内容は予告なしに変更される場合がございます。

当該製品が事業者から排出される場合 (産業廃棄物として廃棄される場合)

当社は資源有効利用促進法に基づき、当社の回収・リサイクルシステムにしたがって積極的に資源の有効利用につとめています。廃棄時の詳細については、下記のホームページで紹介している窓口にお問い合わせください。

(<https://jpn.nec.com/eco/ja/product/recycle/it/index.html>)

※本文に記載された電話番号や受付時間などは、将来予告なしに変更することがあります。

ハードディスク上のデータ消去に関する ご注意

！重要 パソコン廃棄・譲渡時の記載基準について

本内容は「パソコンの廃棄・譲渡時のハードディスク上のデータ消去に関するご注意」の趣旨に添った内容で記載しています。詳細は以下のJEITA(一般社団法人 電子情報技術産業協会)の文書をご参照ください。

(http://home.jeita.or.jp/page_file/20110511155520_8vAEy2Fi5d.pdf)

お客様が廃棄・譲渡などをおこなう際、ハードディスク上の重要なデータの流出トラブルを回避するために、記録された全データをお客様の責任において消去することが重要です。データを消去するためには、専用ソフトウェアまたはサービス(ともに有償)を利用するか、ハードディスクを物理的に破壊して、読めないようにします。なお、物理的に破壊する場合、専門技術が必要になります。また、お客様のけが防止のため、専門業者へ依頼することを推奨します。

このパソコンでは、再セットアップメディアを作成して、ハードディスクのデータ消去が可能です。

「データやファイルの削除」、「ハードディスクの初期化(フォーマット)」、「パソコンの再セットアップ」などの操作をおこなうと、記録されたデータの管理情報が変更されるためにWindowsでデータを探すことはできなくなりますが、ハードディスクに磁気的に記録された内容が完全に消えるわけではありません。

このため、データ回復用の特殊なソフトウェアを利用すると、ハードディスクから消去されたはずのデータを読み取ることが可能な場合があり、悪意のある人によって予期しない用途に利用されるおそれがあります。

！重要 データが削除されるハードディスク

パソコンの再セットアップでデータが削除されるのは、このパソコンに内蔵されたハードディスクのみです。

再セットアップメディアによるハードディスクのデータ消去について  『ユーザーズマニュアル』第2章の「再セットアップメディア」-「ハードディスクのデータ消去」

パソコンの改造はおこなわない

添付されているマニュアルに記載されている以外の方法で、このパソコンを改造・修理しないでください。記載されている以外の方法で改造・修理された製品は、当社の保証や保守サービスの対象外になることがあります。

仕様一覧

このパソコンの仕様についての詳細は、「LAVIEアプリナビ」-「このパソコンのマニュアル」に記載のホームページをご覧ください。

また、各モジュールの電波法認証番号、電気通信事業法認証番号についても「LAVIEアプリナビ」-「このパソコンのマニュアル」に記載のホームページをご覧ください。

仕様一覧について  「LAVIEアプリナビ」-「このパソコンのマニュアル」-「機能を知る」-「仕様一覧」-「仕様一覧について」

本体仕様一覧

●LAVIE Direct DT

フレーム型番		PC-GD328ZZAE PC-GD328ZZGE PC-GD328ZZDE PC-GD328ZZLE	PC-GD306ZZAE PC-GD306ZZGE PC-GD306ZZDE PC-GD306ZZLE	PC-GD363ZZAE PC-GD363ZZGE PC-GD363ZZDE PC-GD363ZZLE	PC-GD31BZZAE PC-GD31BZZGE PC-GD31BZZDE PC-GD31BZZLE
プロセッサ		第8世代 インテル® Core™ i7-8700 プロセッサ	第8世代 インテル® Core i5-8500 プロセッサ	第8世代 インテル® Core i3-8100 プロセッサ	インテル® Celeron® プロセッサ G4900
メインメモリ ※16※17※19	標準容量／最大容量	【いずれか選択可能】 ・4GB(DDR4 SDRAM/DIMM 4GB×1、PC4-21300対応、デュアルチャネル対応可能)／32GB※24※26 ・8GB(DDR4 SDRAM/DIMM 4GB×2、PC4-21300対応、デュアルチャネル対応)／32GB※24※26 ・16GB(DDR4 SDRAM/DIMM 8GB×2、PC4-21300対応、デュアルチャネル対応)／32GB※26 ・32GB(DDR4 SDRAM/DIMM 8GB×4、PC4-21300対応、デュアルチャネル対応)／32GB		【いずれか選択可能】 ・4GB(DDR4 SDRAM/DIMM 4GB×1、PC4-19200対応、デュアルチャネル対応可能)／32GB※24※26 ・8GB(DDR4 SDRAM/DIMM 4GB×2、PC4-19200対応、デュアルチャネル対応)／32GB※24※26 ・16GB(DDR4 SDRAM/DIMM 8GB×2、PC4-19200対応、デュアルチャネル対応)／32GB※26 ・32GB(DDR4 SDRAM/DIMM 8GB×4、PC4-19200対応、デュアルチャネル対応)／32GB	
	BD/DVD/CDドライブ(詳細は「BD/DVD/CDドライブ仕様」(p.86)をご覧ください)	【いずれか選択可能】 ・DVDスーパーマルチドライブ[DVD-R/+R 2層書込み] ・ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)(BDXL™ 対応)※59			
通信機能	LAN	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応			
	ワイヤレスLAN	【いずれか選択可能】 ・無し ・11ac(867Mbps)対応ワイヤレスLAN(IEEE802.11ac/a/b/g/n準拠)			
	Bluetooth®	Bluetooth® Smart Ready(Ver.4.2)			
外形寸法	本体(突起部除く)	89(W)×291(D)×340(H)mm※123 159(W)×291(D)×358(H)mm(スタンド設置時)			
質量	本体※133	約5.3kg※166			約5.3kg※167
電源		AC100V～240V±10%、50/60Hz			
消費電力	最大時	約210W※166			約210W※167

上記の内容は本体のハードウェアの仕様であり、オペレーティングシステム、アプリによっては、上記のハードウェアの機能をサポートしていない場合があります。

- ※ 16：増設メモリは、PC-AC-MEO72C(8GB)を推奨します。
- ※ 17：他メーカー製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。各メーカーにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
- ※ 19：実際にOSが使用可能な領域は一部制限されます。
- ※ 24：最大メモリ容量にする場合、本体に標準実装されているメモリを取り外して、別売の増設メモリを装着する必要があります。
- ※ 26：増設したメモリ構成により、一部の容量がデュアルチャネル動作となり、残りがシングルチャネル動作となる場合があります。
- ※ 59：ブルーレイディスクの再生はアプリを用いているため、ディスクによっては操作および機能に制限があったり、CPU負荷などにより音がとぎれたり映像がコマ落ちする場合があります。
- ※ 123：本機を横置きにしてお使いはサポートしておりません。
- ※ 133：平均値。質量は記載の値と異なる場合があります。
- ※ 166：Windows 10 Home 64ビット、メモリ4GB、DVDスーパーマルチドライブ、ハードディスク約500GB(高速7200回転/分)、インテル® UHD グラフィックス 630の構成にて測定。消費電力測定時のモニターは、23.8型ワイド LED IPS液晶(広視野角・高色純度・ノングレア)(Full HD) [F24W1A]を接続して測定した本体のみの数値となります。
- ※ 167：Windows 10 Home 64ビット、メモリ4GB、DVDスーパーマルチドライブ、ハードディスク約500GB(高速7200回転/分)、インテル® UHD グラフィックス 610の構成にて測定。消費電力測定時のモニターは、23.8型ワイド LED IPS液晶(広視野角・高色純度・ノングレア)(Full HD) [F24W1A]を接続して測定した本体のみの数値となります。

BD/DVD/CDドライブ仕様一覧

●LAVIE Direct DT

ドライブ※1		ブルーレイディスクドライブ (DVDスーパーマルチドライブ機能付き) (BDXL™ 対応)	DVDスーパーマルチドライブ [DVD-R/+R 2層書込み]
読み出し	CD-ROM※3	最大24倍速	最大24倍速
	CD-R	最大24倍速	最大24倍速
	CD-RW	最大24倍速	最大24倍速
	DVD-ROM	最大8倍速	最大8倍速
	DVD-R	最大8倍速	最大8倍速
	DVD+R	最大8倍速	最大8倍速
	DVD-RW	最大8倍速	最大8倍速
	DVD+RW	最大8倍速	最大8倍速
	DVD-RAM※9	最大5倍速	最大5倍速
	DVD-R (2層)※6	最大8倍速	最大8倍速
	DVD+R (2層)	最大8倍速	最大8倍速
	BD-ROM	最大6倍速	—
	BD-R (1層)※12	最大6倍速	—
	BD-R (2層)※12	最大6倍速	—
	BD-R XL (3層)※16	最大6倍速	—
	BD-RE (1層)	最大6倍速	—
	BD-RE (2層)	最大6倍速	—
	BD-RE XL (3層)※17	最大4倍速	—
書き込み/書換え	CD-R	最大24倍速	最大24倍速
	CD-RW※4	最大10倍速	最大10倍速
	DVD-R※5	最大8倍速	最大8倍速
	DVD+R	最大8倍速	最大8倍速
	DVD-RW※8	最大6倍速	最大6倍速
	DVD+RW	最大8倍速	最大8倍速
	DVD-RAM※9※10	最大5倍速	最大5倍速
	DVD-R (2層)※7※19	最大6倍速	最大6倍速
	DVD+R (2層)※20	最大6倍速	最大6倍速
	BD-R (1層)※12	最大6倍速	—
	BD-R (2層)※12	最大6倍速	—
	BD-R XL (3層)※16	最大4倍速	—
	BD-RE (1層)※14	最大2倍速	—
	BD-RE (2層)※14	最大2倍速	—
	BD-RE XL (3層)※17	最大2倍速	—

- ※ 1：使用するディスクによっては、一部の書き込み/読み出し速度に対応していない場合があります。
- ※ 3：Super Audio CDは、ハイブリッドのCD Layerのみ読み出し可能です。
- ※ 4：Ultra Speed CD-RWディスクはご使用になれません。
- ※ 5：DVD-Rは、DVD-R for General Ver.2.0/2.1に準拠したディスクの書き込みに対応しています。
- ※ 6：追記モードで記録されたDVD-R(2層)ディスクの読み出しはサポートしておりません。
- ※ 7：DVD-R(2層)書き込みは、DVD-R for DL Ver.3.0に準拠したディスクの書き込みに対応しています。ただし、追記はサポートしておりません。
- ※ 8：DVD-RWは、DVD-RW Ver.1.1/1.2に準拠したディスクの書換えに対応しています。
- ※ 9：DVD-RAM Ver.2.0/2.1/2.2 (片面4.7GB)に準拠したディスクに対応しています。また、カートリッジ式のディスクは使用できませんので、カートリッジなし、あるいはディスク取り出し可能なカートリッジ式でディスクを取り出してご利用ください。DVD-RAM Ver.1 (片面2.6GB)の読み出し/書換えはサポートしておりません。
- ※ 10：DVD-RAM12倍速ディスクの書き込みはサポートしておりません。
- ※ 12：BD-R Ver.1.1/1.2/1.3(LTH Type含む)に準拠したディスクに対応しています。
- ※ 14：BD-RE Ver.2.1に準拠したディスクの書き込みに対応しています。カートリッジタイプのブルーレイディスクには対応しておりません。
- ※ 16：BD-R Ver.2.0に準拠したディスクに対応しています。
- ※ 17：BD-RE Ver.3.0に準拠したディスクに対応しています。
- ※ 19：DVD-R(2層) 12倍速ディスクへの書き込みはサポートしておりません。
- ※ 20：DVD+R(2層) 16倍速ディスクへの書き込みはサポートしておりません。

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

ローマ字変換表

あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ	が	ざ	だ	ば	ぱ
A	KA	SA	TA	NA	HA	MA	YA	RA	WA	GA	ZA	DA	BA	PA
い	き	し	ち	に	ひ	み	ゆ	り	を	ぎ	じ	ぢ	び	ぴ
I	KI	SI・SHI	TI・CHI	NI	HI	MI	YU	RI	WO	GI	ZI・JI	DI	BI	PI
う	く	す	つ	ぬ	ふ	む	よ	る	ん	ぐ	ず	づ	ぶ	ぷ
U	KU	SU	TU・TSU	NU	HU・FU	MU	YO	RU	NN	GU	ZU	DU	BU	PU
え	け	せ	て	ね	へ	め		れ		げ	ぜ	で	べ	ぺ
E	KE	SE	TE	NE	HE	ME		RE		GE	ZE	DE	BE	PE
お	こ	そ	と	の	ほ	も		ろ		ご	ぞ	ど	ぼ	ぽ
O	KO	SO	TO	NO	HO	MO		RO		GO	ZO	DO	BO	PO

あ、い、やなどの小さい文字だけを入力するときは、直前にキーボードの【L】か【X】を押す。

例：あ→LA、ゆ→LYU

きゃ、きゅ、しゃなどは、間に【Y】を押す。

例：きゃ→KYA、きゅ→KYU(しゃ、しゅ、しょは、間に【H】を押しても入力できます)

「ディ」は「DHI」と打つ。「デ」と「ィ」に分けて、「DE」、「LI」と打つ方法もある。また、小さい「っ」は、次の文字を繰り返して打つ。

例：きっかけ→KIKKAKE

入力する文字を切り換える

【半角/全角】を押す。

日本語を入力できる状態と半角英数字を入力できる状態が切り換わります。

状態はここで確認できます。



※ お使いのモデルにより画面表示が異なる場合があります。

パソコンライフに安心をプラスする 月額サービス

特徴 1

うれしい初月無料

特徴 2

月額だから
気軽に申し込み

特徴 3

セットでのご利用で
さらにオトク

データや個人情報を守るサービス

パソコンに入っている、お客様の大切なデータの保護やセキュリティ対策などにデータ保護に役立つサービスを用意しています。

故障や操作ミスによる
データ消失に対して

インターネットウィルス
から

遠隔で

備える !!

守る !!

消去する !!

商 品	月額料金 (税抜)	内 容
データ復旧サービス月額版 (スタンダード)	300円	万一データが消えてしまった場合に、通常1回あたり10～25万円ほどかかるデータ復旧費用を無料で利用できるサービスです。
遠隔データ消去サービス	300円	パソコンが盗まれてしまったときの情報漏えい対策です。
マカフィー・セキュリティスイート (セキュリティ対策アプリ)	500円 (3ユーザー)	インターネットやメールを安全におこなうには、セキュリティ対策ソフトが必要です。

※価格は税抜表示となっております。価格には別途消費税がかかります。

メーカー保証を最大5年間に延長できるサービス

通常1年間のメーカー保証を最大5年間に延長するサービスです。

保証対象のPCの発売日から4年2ヶ月以内なら加入可能な「メーカー保証サービス 月額版」と、落下・水こぼし・天災も特別保証する「安心保証サービス 月額版」(PC購入後60日以内なら加入可能)の2種類のサービスをご用意しています。

●サービスの詳しい内容や最新情報、お申込みについては、こちらをご覧ください。

<http://121ware.com/support/monthly/>

※掲載されたサービス内容、価格などは予告なしに変更することがあります。



初版 2018年 10月
NEC
853-811190-292-A
Printed in Japan

NECパーソナルコンピュータ株式会社
〒101-0021 東京都千代田区外神田四丁目14番1号 秋葉原UDX

このマニュアルは、再生紙を使用しています。